



デジカメde!! ムービーシアター6



Digicame de!! Movie Theater 6



デジカメde!!ムービーシアター6
ウェディング

操作ガイド

目次

- 第1章 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を使う準備をしよう
- 第2章 「かんたん編集」で作ってみよう
- 第3章 「こだわり編集」で作ってみよう
- 第4章 フォトムービーを DVD や動画ファイルにしよう
- 第5章 フォトムービーを管理しよう
- 第6章 仕様とアンインストール
- 第7章 よくあるご質問

本書は、パッケージ版の「デジカメde!!ムービーシアター6」を基に作成しているため、ダウンロード版では、セット内容やインストールなど、一部の説明や画面で異なる場合があります。あらかじめご了承ください。



収録フォント一覧

デジカメdel!!ムービーシアター6シリーズ共通
和文31書体 欧文60書体
デジカメdel!!ムービーシアター6Wedding専用
欧文10書体

FDキネ丸ボールド	
納得のフォトムービー	ABab12
TA優美板書R	
納得のフォトムービー	ABab12
AR浪漫明朝体04U	
納得のフォトムービー	ABab12
AR新藝体04U	
納得のフォトムービー	ABab12
AR板体04E	
納得のフォトムービー	ABab12
ARマーカー体04E	
納得のフォトムービー	ABab12
ARマッチ体04B	
納得のフォトムービー	ABab12
ARなごみPOP体04B	
納得のフォトムービー	ABab12
AR髭勘亭04H	
納得のフォトムービー	ABab12
AR古印体04B	
納得のフォトムービー	ABab12
AR明朝体04U	
納得のフォトムービー	ABab12
S明朝ソフトW4N (TT-S明朝ソフトW4N)	
納得のフォトムービー	ABab12
S明朝ソフトW9N (TT-S明朝ソフトW9N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインR4N (TT-JTCウインR4N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインR10N (TT-JTCウインR10N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインS3N (TT-JTCウインS3N)	
納得のフォトムービー	ABab12

JTCウインS10N (TT-JTCウインS10N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインZ5N (TT-JTCウインZ5N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインZ10N (TT-JTCウインZ10N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCウインZM9N (TT-JTCウインZM9N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTC神楽N (TT-JTC神楽N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCナミキPOP-MN (TT-JTCナミキPOP-MN)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTC丸につきDN (TT-JTC丸につきDN)	
納得のフォトムービー	ABab12
NIS-POP文字N (TT-NIS-POP文字N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTC彩滉W8N (TT-JTC彩滉W8N)	
納得のフォトムービー	ABAB12
JTCじゃんけんUN (TT-JTCじゃんけんUN)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCじゃんけん明朝N (TT-JTCじゃんけん明朝N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTCナミキ特太楷書N (TT-JTCナミキ特太楷書N)	
納得のフォトムービー	ABab12
JTC江戸文字「風雲」N (TT-JTC江戸文字「風雲」N)	
納得のフォトムービー	ABab12
セイビアイMN (TT-セイビアイMN)	
納得のフォトムービー	ABab12
曲水BN (TT-曲水BN)	
納得のフォトムービー	ABab12

※「TA優美板書R」以外の和文フォントは、JIS2004に対応しています。
Windows 7/Vistaで上記フォントをご使用の場合、JIS2004に対応しているかによって表示が異なる場合があります。これは、JIS2004で新しい文字が追加されたり、字形変更に対応したためです。

ADROIT	Movie Theater 12345
ALONDRA	MOVIE THEATER 12345
ALTEREDSTATES	Movie Theater 12345
AMAZON	Movie Theater 12345
BAXTER	MOVIE THEATER 12345
BERKLEY	Movie Theater 12345
BETATECH	Movie Theater 12345
BIGFICTION	Movie Theater 12345
BILLY	MOVIE THEATER 12345
BLAINE	MOVIE THEATER 12345
BLAIR	MOVIE THEATER 12345
BRADDON	Movie Theater 12345
BRAZIL	Movie Theater 12345
BURNINGFACTS	MOVIE THEATER 12345
CAROLANN	Movie Theater 12345
CASINO	Movie Theater 12345
CENA	Movie Theater 12345
CHANCE	Movie Theater 12345
CHRISTY	Movie Theater 12345
CORBIN	Movie Theater 12345
COSMICFLUSH	MOVIE THEATER 12345
DAKOTA	Movie Theater 12345
DANGEROUSSCRIPT	Movie Theater 12345
DARIA	Movie Theater 12345
DEAN	Movie Theater 12345
DESIREE	Movie Theater 12345
DESTINE	Movie Theater 12345
DEVIATE	Movie Theater 12345
DOORKEEPER	Movie Theater 12345
EMILEE	MOVIE THEATER 1234567890

FALCON	Movie Theater 12345
FELTPPOINT	Movie Theater 12345
HADES	MOVIE THEATER 12345
HARDEHEADED	Movie Theater 12345
HARPER	Movie Theater 12345
HERMAN	Movie Theater 12345
HOLLY	Movie Theater 12345
JACKIE	Movie Theater 12345
JAMES	Movie Theater 12345
KENDRIC	Movie Theater 12345
MALCOLM	Movie Theater 12345
MICHAEL	Movie Theater 12345
NORMALBRUSH	Movie Theater 12345
NUMBERTEST	Movie Theater 12345
OFFICALTYRANT	Movie Theater 12345
ONECHILD	Movie Theater 12345
PAIDINFULL	Movie Theater 12345
POTENT	MOVIE THEATER 12345
ROARINGFIRE	MOVIE THEATER 12345
ROMP	Movie Theater 12345
ROUGH	Movie Theater 12345
ROYALLUSTER	Movie Theater 12345
RULEOFTHUMB	Movie Theater 12345
SHARP	MOVIE THEATER 12345
SHOT	MOVIE THEATER 12345
SOUNDSTUDIO	Movie Theater 12345
SUITED	Movie Theater 12345
TYPETALK	Movie Theater 12345
WIDEEYED	MOVIE THEATER 12345
WILDWORLD	Movie Theater 12345

デジカメdel!!ムービーシアター6Wedding専用

UniBillabong	Wedding Movie 12345	UniGraceScriptBold	Wedding Movie 12345
UniChalk	Wedding Movie 12345	UniNevisonCasualScript	Wedding Movie 12345
UniCloisterOld_2	Wedding Movie 12345	UniParagon	Wedding Movie 12345
UniFuturaBold	Wedding Movie 12345	UniScript	Wedding Movie 12345
UniFuturaLight	Wedding Movie 12345	UniThompsonQuillScript	Wedding Movie 12345

目次 — もくじ —

デジカメ de!! ムービーシアター 6 を使う前に確認しよう	4
第 1 章 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を使う準備をしよう	5
1-1 デジカメ de!! ムービーシアター 6 をインストールする	6
1-2 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を起動する	9
1-3 デジカメ de!! ムービーシアター 6 の画面	10
第 2 章 「かんたん編集」で作ってみよう	11
2-1 「かんたん編集」の画面	12
2-2 「かんたん編集」でフォトムービーを作る	14
写真やビデオを選択する	14
BGM を選択する	15
演出を選択する	16
フォトムービーを仕上げる	17
フォトムービーを保存する	20
第 3 章 「こだわり編集」で作ってみよう	21
3-1 「こだわり編集」の画面	22
3-2 写真を配置する	24
エフェクトブロックを配置する	24
写真を配置する	26
写真リストを編集する	27
3-3 ビデオを配置する	30
3-4 写真やビデオの表示を調整する	31
フォトムービーをプレビューする	31
再生時間を調整する	32
エフェクトを設定する	35
トランジションを設定する	36
3-5 テキストを配置する	37
テキストブロックを配置する	37
タイトルロゴを作成する	39
テキストを変更する	40
テキストブロックを重ね合わせる	40
3-6 イラストを配置する	41
デコレーションブロックを配置する	41
デコレーションブロックを重ね合わせる	42
イラストや写真を切り抜く	43

3-7 BGM や効果音を配置する	46
BGM ブロックを配置する	46
効果音ブロックを配置する	47
BGM・効果音ブロックを重ね合わせる	48
BGM・効果音の再生内容を設定する	49
3-8 フォトムービーを仕上げる	49
3-9 フォトムービーを保存する	50
第 4 章 フォトムービーを DVD や動画ファイルにしよう	51
4-1 フォトムービーを動画ファイルに出力（変換）する	52
4-2 動画ファイルを DVD プレーヤーで見られるようにする	54
第 5 章 フォトムービーを管理しよう	57
5-1 フォトムービー一覧画面	58
5-2 ムービー操作パネルについて	59
フォトムービーを切り替える	59
フォトムービーの情報を表示する	59
フォトムービーを削除する	60
フォトムービーを再編集する	60
5-3 フォトムービーをバックアップする	61
5-4 フォトムービーを取込む	62
第 6 章 仕様とアンインストール	63
6-1 以前のバージョンをお使いの場合	63
6-2 インターネットでかんたん！製品アップグレード	64
6-3 ムービーシアターのアンインストール（削除）	65
6-4 基本仕様	66
第 7 章 よくあるご質問	67
トラブル編	68
操作編	71
索引	78
用語解説	80

デジカメde!! ムービーシアター6 を使う前に確認しよう

インストールをする前に、以下の内容をご確認ください。

動作環境

対応OS(日本語版)	Microsoft Windows 10(64bit 版 / 32bit 版) ※ Microsoft Windows 8.1(64bit 版 / 32bit 版) ※ Microsoft Windows 8(64bit 版 / 32bit 版) ※ Microsoft Windows 7(64bit 版 / 32bit 版) ※ Microsoft Windows Vista(64bit 版 / 32bit 版) ※ ※ 64bitOS では WOW64 モードで動作します。
コンピュータ本体	Windows が正常に動作するパーソナルコンピュータ
CPU	Intel Core 2 Duo 以上
必要メモリ	2GB 以上 ※ご利用の環境、使用するデータによってはさらに多くのメモリが必要になる場合があります。
必要ディスク容量	3.5GB ※ Windows がインストールされているドライブに 210MB 以上の空き容量が必要です。 ※ご利用の環境、使用するデータによってはさらに多くのディスク領域が必要です。
ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ
ディスプレイ	画面の解像度：1024 × 768 以上、色数：16 ビットカラー以上
対応画像形式	JPEG、BMP、TIFF、PNG、GIF、PSD ※1
対応入力音声形式	WAV 形式、MP3 形式、WMA 形式、M4A 形式※1 ※チャンネル数：モノラル / ステレオ サンプル周波数：8kHz / 11.025kHz / 22.05kHz / 44.1kHz / 48.0kHz サンプルビット数：8bit / 16bit ※デジタル著作権管理 (DRM) が適用された音声データは使用できません。
対応入力映像形式	3GPP※1、3GPP2※1、MP4※1、MOV※1、MPG※2、WMV、AVI※2、AVCHD (m2ts、mts)
出力形式	MPEG-4※1、MPEG-2※5、MPEG-1、AVI※5、WMV、DVD-Video形式 (NTSC) ※3、m2ts※4※5
DVD-Video出力機器	DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW ドライブ ※3
注意事項	・インストールには、管理者権限 / 昇格が必要です。 ・OS やお客様の環境によってインストールに時間がかかる場合があります。 ・一部の機能はインターネットに接続するため、インターネットへの接続環境が必要です。 ・PDF ファイルをご覧になるには、PDF 閲覧ソフトが必要です。 ・オンラインアップグレードを行うには、別途アクティベーションキーの購入が必要になります。

※1：QuickTime7以降がインストールされている必要があります。

※2：OS やお客様の環境によって取り込みができない場合があります。

※3：本製品同梱の「Power2Go 8 HE」がインストールされている必要があります。

※4：ブルーレイディスクへの書き込みは別途ツールが必要となります。

※5：OS やお客様の環境によって再生できない場合があります。



【表記について】

◎本書では、「デジカメde!! ムービーシアター6」を「ムービーシアター」と表記しています。

◎ご利用のOSによっては、メニューやダイアログ名などの表示が一部異なります。
本書では、Windows 8.1での表記・画面になっています。

第 1 章

デジカメde!!ムービーシアター 6 を使う準備をしよう

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」の起動方法や、画面について説明します。

1-1 デジカメ de!! ムービーシアター 6 をインストールする P.6

1-2 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を起動する P.9

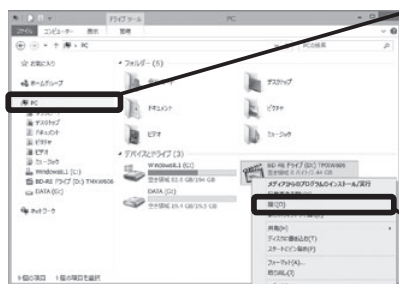
1-3 デジカメ de!! ムービーシアター 6 の画面 P.10

1-1 デジカメ de!! ムービーシアター 6 をインストールする

1 ムービーシアターのディスクをパソコンにセットする



① Windows のデスクトップ画面で**エクスプローラー**をクリック。

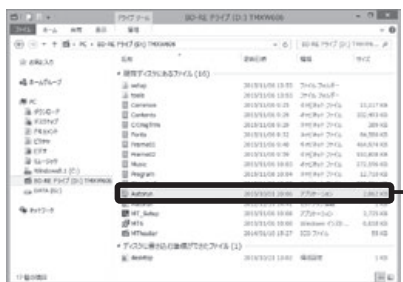


② **コンピューター**（または **PC**）をクリック。

メモ Windows 7/Vista の場合は

Windows の**スタート**から**コンピューター**をクリックします。

③ **TMXW606** または **TWXW606** を右クリック**開く**をクリック。



④ **Autorun** をダブルクリック。

2 ムービーシアターのインストールをはじめる

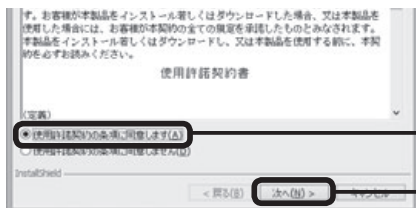


インストール画面が表示される。

① **インストール**をクリック。

② 確認のメッセージが表示されたら、**はい**をクリック。

3 使用許諾契約の内容を確認する



[使用許諾契約] 画面が表示される。

① 使用許諾契約の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリック。

② **次へ**をクリック。

4 ユーザ名、アクティベーションキーを入力する



[ユーザ情報] 画面が表示される。

① ユーザ名、アクティベーションキーを入力。
パッケージ内にあるユーザ登録カードの 20 桁の英数字を半角で入力。

メモ アクティベーションキーは、最初の 4 桁以外すべて数字です。

② 次へをクリック。

5 インストール先を確認する

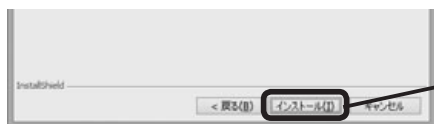


[インストール先のフォルダ] 画面が表示される。

次へをクリック。

メモ インストール先を指定したい場合は
変更をクリックしてインストールする任意のフォルダを指定します。

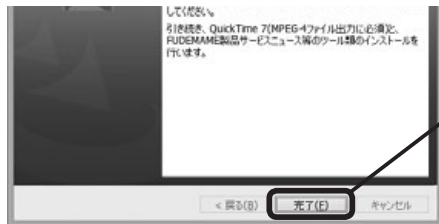
6 インストールする



[インストール準備の完了] 画面が表示される。

インストールをクリック。

7 インストールを完了する



インストール完了の画面が表示される。

完了をクリック。

メモ [Power2Go 8 HE] は「デジカメ de!! ムービーシアター 6」のプログラムと同時にインストールされます

「Power2Go 8 HE」が正しくインストールされない場合
⇒ P.68 「[Power2Go 8 HE] がインストールされない。」をご参照ください。

8 ツールをインストールする

引き続き、QuickTime 7 のインストールとツールインストールが表示されます。

必要なインストールを行います。
詳しくは、次ページをご参照ください。

QuickTime 7 のインストール

QuickTime 7は、MPEG-4 ファイル形式への出力時に必要となります。QuickTime 7がインストールされていない場合に、インストール画面が表示されます。

すでにインストールされている場合は、次の[ツールのインストール] 画面が表示されます。



QuickTime 7のインストール画面が表示される。

次へをクリック。

表示される画面に沿ってインストールを行い、インストール完了の画面が表示されたら、**完了**をクリック。



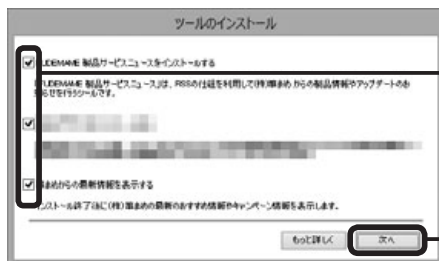
QuickTime Pro の購入画面が表示される。

いずれかをクリック。

メモ ムービーシアターの場合は

QuickTime 7 Pro を購入しなくても、現在インストールされた内容で、MPEG-4 形式への書き出しに対応できます。

ツールのインストール



[ツールのインストール] 画面が表示される。

① インストールしたいツールをクリックしてチェックマークを付ける。

② 次へをクリック。

チェックマークを付けたツールがインストールされる。

メモ 各ツールについては

もっと詳しくをクリックすると紹介画面が表示されます。

メモ FUDEMAME 製品サービスニュースをインストールするにチェックマークを付けた場合

次の画面で**インストールを続ける**をクリックします。
FUDEMAME 製品・サービスニュースについて詳しくは、
⇒<http://fudemame.net/rss/> をご参照ください。

1-2 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を起動する

1 ムービーシアターを起動する



デスクトップ画面で**デジカメ de!! ムービーシアター 6** をダブルクリック。

メモ Windows のスタート画面が表示されている場合は

Windows のスタート画面で、**デジカメ de!! ムービーシアター 6 起動** をクリックします。

メモ Windows 7/Vista の場合は

Windows のスタートメニューから起動することもできます。Windows の画面左下にある**スタート**をクリックして表示されるメニューから、**すべてのプログラム - デジカメ de!! ムービーシアター 6 - デジカメ de!! ムービーシアター 6** をクリックします。

2 ユーザ登録確認画面が表示される



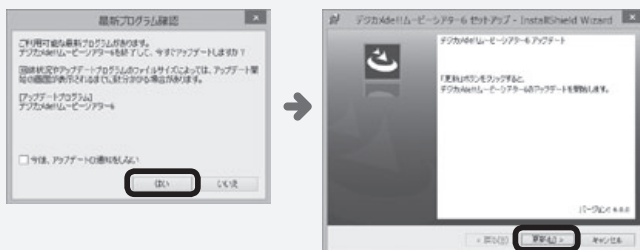
いずれかをクリック。

ユーザ登録を行っていない場合
登録する をクリックし、インターネットに接続してユーザ登録を行う。

すでに登録が完了している場合
本製品をすでに登録済み をクリック。

メモ 最新プログラム確認の画面が表示された場合は

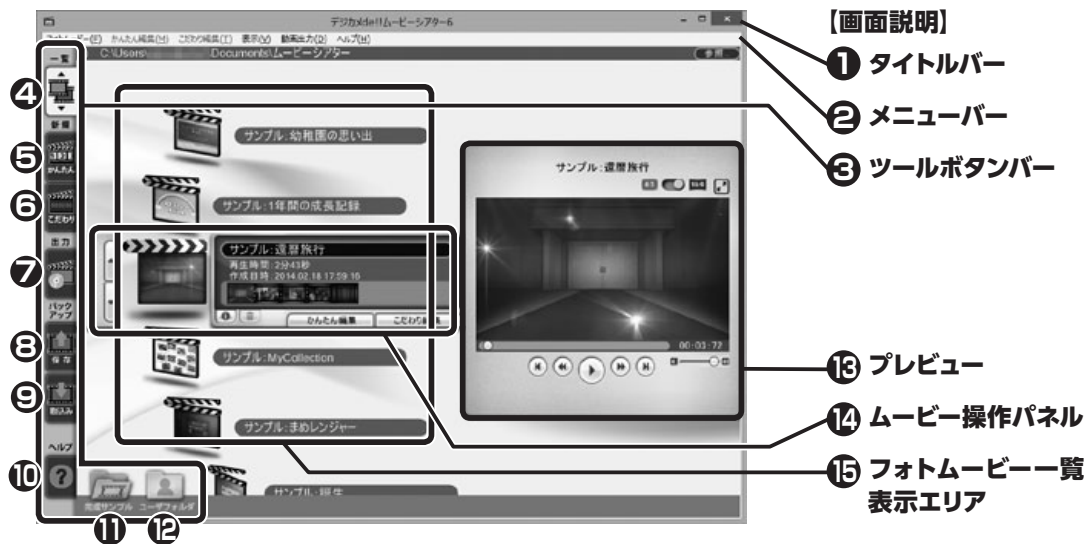
[更新プログラム確認] ダイアログで、**はい** をクリックし、表示されたアップデートの画面で**更新** をクリックします。



3 ムービーシアターの画面が表示される

1-3 デジカメ de!! ムービーシアター 6 の画面

画面左側のツールボタンバーから目的のボタンをクリックすると、画面が切り替わり、フォトムービーの作成や管理、動画への出力などが行えます。



① タイトルバー

アプリケーション名が表示される。

② メニューバー

メニューを選択して、さまざまな機能を実行することができる。

③ ツールボタンバー

実行したいボタンをクリックすると、対応する画面やダイアログが表示される。

④ フォトムービー一覧

フォトムービー一覧画面が表示される。

⑤ かんたん編集

かんたん編集モードに切り替えて、新規にフォトムービーを作成する。

⑥ こだわり編集

こだわり編集モードに切り替えて、新規にフォトムービーを作成する。

⑦ 出力

作成したフォトムービーを動画に出力するための画面が表示される。

⑧ 保存

フォトムービーをハードディスクなどにバックアップする。

⑨ 取込み

バックアップしたフォトムービーを取込む。

⑩ ヘルプ

各画面に合ったヘルプの内容が表示される。

⑪ 完成サンプル

製品収録のサンプルフォトムービーが一覧で表示される。

⑫ ユーザフォルダ

保存したフォトムービーが一覧で表示される。

⑬ プレビュー

選択しているフォトムービーを再生し、確認できる。

⑭ ムービー操作パネル

選択しているフォトムービーの情報表示、再編集、削除やフォトムービーの切り替えができる。

⑮ フォトムービー一覧表示エリア

保存されているフォトムービーのリストが一覧表示される。

第2章

「かんたん編集」で作ってみよう

2-1 「かんたん編集」の画面

P.12

2-2 「かんたん編集」でフォトムービーを作る

P.14

写真やビデオを選択する	P.14
BGMを選択する	P.15
演出を選択する	P.16
フォトムービーを仕上げる	P.17
フォトムービーを保存する	P.20

写真・ビデオ・BGMに関して

「デジカメde!! ムービーシアター6」で扱うことのできる画像、映像、音声データのファイル形式は、次のとおりです。

対応画像形式
JPEG、BMP、TIFF、PNG、GIF、PSD※1
対応入力音声形式
WAV形式、MP3形式、WMA形式、M4A形式※1 ※チャンネル数: モノラル/ステレオ サンプル周波数: 8kHz/11.025kHz/22.05kHz/44.1kHz/48.0kHz サンプルビット数: 8bit/16bit ※デジタル著作権管理 (DRM) が適用された音声データは使用できません。
対応入力映像形式
3GPP※1、3GPP2※1、MP4※1、MOV※1、MPG※2、WMV、AVI※2、AVCHD (m2ts、mts)

※1 : QuickTime7以降がインストールされている必要があります。

※2 : OS やお客様の環境によって取り込みができない場合があります。

2-1 「かんたん編集」の画面

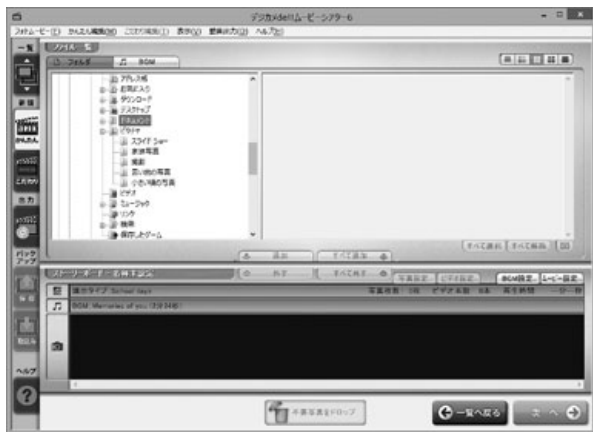
「かんたん編集」では、写真やビデオを選択してストーリーボードに並べ、写真には好みの演出を選択することでフォトムービーが作成できます。

1 「かんたん編集」画面を表示する



ツールボタンバーの**かんたん**をクリック。

2 「かんたん編集」画面が表示される



【画面説明】

**① ファイル一覧**

フォルダに保存されている写真 / ビデオを一覧表示する。また、BGM の試聴や選択ができる。

② ストーリーボード

フォトムービーを構成する写真 / ビデオを登録する。ストーリーボードに表示される順番が、フォトムービーでの表示順になる。写真 / ビデオの順番は、ドラッグ&ドロップで入れ替えることができる。

写真設定

【写真設定】 ダイアログが表示され、写真の回転、切り取り、注目エリア、エフェクトを設定。

ビデオ設定

【ビデオ設定】 ダイアログが表示され、再生位置やエフェクトを設定。

BGM 設定

【BGM 設定】 ダイアログが表示され、曲名、再生位置、フェード効果、繰り返しを設定。

ムービー設定

【フォトムービー設定】 ダイアログが表示され、フォトムービーの再生時間やロゴ、背景を設定。

③ 不要写真をドロップ

ストーリーボードの不要な写真やビデオをドラッグ&ドロップして削除する。

④ ステップ移動**一覧へ戻る**

フォトムービー作成を中止する。

次へ

次のステップ画面に進む。

2-2 「かんたん編集」でフォトムービーを作る

写真やビデオを選択する

フォトムービーにしたい写真 / ビデオをストーリーボードに追加します。

1 写真 / ビデオが入っているフォルダを選択する



① ファイル一覧のフォルダをクリック。

② 写真 / ビデオが保存されているフォルダを選択。

2 写真 / ビデオを選択する



① 使いたい写真 / ビデオをクリックして選択。

② 追加またはすべて追加をクリック。

追加

① で選択した写真 / ビデオを追加。

すべて追加

フォルダ内のすべての写真 / ビデオを追加。

選択した写真 / ビデオがストーリーボードに追加される。

メモ 一覧の写真 / ビデオを、ストーリーボードにドラッグ&ドロップしても追加できます。

メモ 一覧のサムネイルサイズを変更できます



3 写真 / ビデオを整理する



① 削除したい写真 / ビデオがある場合、ストーリーボードの写真を不要写真をドロップにドラッグ&ドロップ。

② 手順 1 ~ 3 を繰り返して、フォトムービーで使いたいすべての写真 / ビデオをストーリーボードに追加。

メモ 外すまたはすべて外すをクリックしても、写真 / ビデオを削除できます。

4 写真 / ビデオの順番を変更する



写真 / ビデオをドラッグ&ドロップして順番を入れ替える。

メモ 写真を特定の条件で並べ替えたい場合

メニューバーの**かんたん編集-並べ替え**をクリックして表示されるメニューから、目的の条件をクリックします。

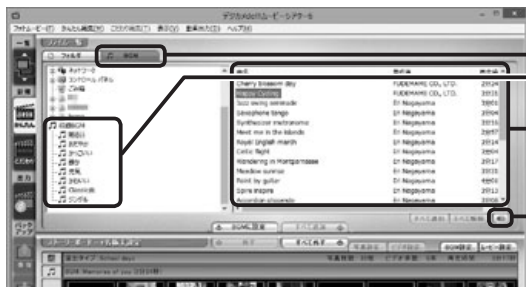
BGM を選択する

BGM の試聴や設定をします。

メモ BGM を指定しない場合

標準設定の BGM が使用されます。

BGM を試聴する



- ① ファイル一覧の BGM をクリック。
- ② 収録 BGM で BGM の分類を選択。
- ③ 試聴したい曲名をクリック。
- ④ をクリック。

参照 お持ちの音楽ファイルを使用したい場合

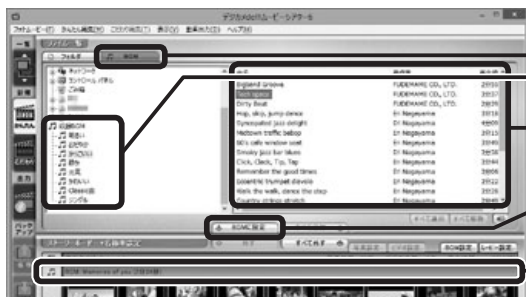
⇒ P.19 「好みの音楽に変更する」



〔再生〕ダイアログが表示され、BGM が自動再生される。

- ⑤ 一時停止 / 再生をクリックして、停止と再生を切り替える。
- ⑥ 終了する場合、閉じるをクリック。

BGM を設定する



- ① ファイル一覧の BGM をクリック。
- ② 収録 BGM で BGM の分類を選択。
- ③ 設定したい曲名をクリック。
- ④ BGM に設定をクリック。

BGM が設定され、ストーリーボードに曲名が表示される。

演出を選択する

7種類の演出タイプから、写真のフォトムービーを表示する際の演出を選択します。



ビデオが設定されている場合

ビデオの再生箇所では、演出が設定されていてもビデオが全画面で表示されます。

1 演出設定画面を表示する



写真 / ビデオや BGM を設定した画面で、**次へ**をクリック。

2 演出タイプを選択する



演出テンプレート一覧が表示される。

演出テンプレート一覧で使いたい演出タイプをクリック。

シネマ

映画にあるようなインパクトのある演出。

ナチュラル

自然素材をモチーフとした優しい演出。

ウェディング

 (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding にのみ収録)

ウェディングシーンに最適な華やかな演出。

イメージクリップ

インパクトのある洗練された演出。

フォトギャラリー

写真をじっくりと上品に映し出す演出。

デコラティブ

飾りを使った明るく楽しい演出。

ダイジェスト

たくさんの写真を短時間で表示する演出。

シンプル

スライドショー的なオーソドックスな演出。

3 演出を選択する



① リストから使用したい演出をクリック。

② プレビュー画面で確認しながら、手順 2 ~ 3 を繰り返して、気に入った演出を選択。



【写真選択】画面で BGM を設定している場合

設定している BGM が使われます。





プレビューでの再生

プレビューは内容確認のための簡易再生です。そのため、画質を低くして再生しています。画像が粗く、動画が滑らかに表示できない場合がありますが、DVDや動画ファイルを作成して再生すると、高画質で滑らかな動画が表示されます。

【プレビュー操作ボタン】

- ① プレビューの縦横比を切り替える。
- ② プレビューの全画面表示。
- ③ 現在の再生位置を表示。●をドラッグすると再生位置を移動することができる。
- ④ プレビューが表示している画面を表紙として設定する。
- ⑤ プレビュー画面を先頭に戻す。
- ⑥ プレビュー画面を 5 秒前に戻す。
- ⑦ プレビュー画面を再生。再生中は[一時停止]に変わる。
- ⑧ プレビュー画面を 5 秒後に進める。
- ⑨ プレビュー画面を最後まで進める。
- ⑩ スライダーを動かして BGM の音量を調整する。

フォトムービーを仕上げる

フォトムービーの調整をします。



設定ダイアログの詳細について

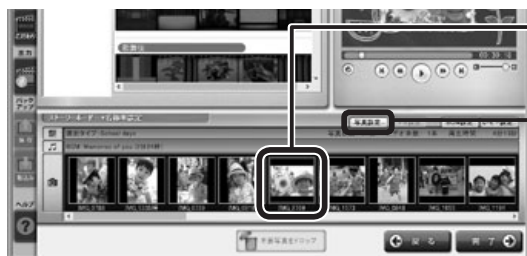
各ダイアログのヘルプをご参照ください。

写真やビデオの順番を変更する



ストーリーボードの写真 / ビデオをドラッグして、表示したい順番に並べ替える。

写真の表示方法を調整する



① 変更したい写真をクリック。

② 写真設定をクリック。

[写真設定] ダイアログが表示される。

③ 各パネルで、必要な項目を変更。

回転

写真を回転。

切り取り

写真を好みの大きさに指定して切り取る。

注目エリア

写真内の重要な被写体を、演出の中心になるように設定。

エフェクト

演出に合わせて、写真をモノクロやセピア調、古い映画フィルムのようなオールドフィルム風加工。ワンタッチ補正、明るさやコントラストの補正。

④ OK をクリック。



ビデオの再生位置や表示方法を指定する



① 変更したいビデオをクリック。

② ビデオ設定をクリック。

[ビデオ設定] ダイアログが表示される。

③ 位置設定のスライダーで、ビデオの再生位置を設定。

④ 各パネルで、必要な項目を変更。

開始・終了

ビデオの開始 / 終了時のエフェクトを指定。

エフェクト

演出に合わせて、ビデオをモノクロやセピア調、古い映画フィルムのようなオールドフィルム風加工。明るさやコントラストの補正。

音声比率設定

ビデオと BGM との音量バランスを指定。

⑤ OK をクリック。



好みの音楽に変更する



① **BGM 設定**をクリック。

[BGM 設定] ダイアログが表示される。



② **曲名**パネルをクリック。

③ **収録されている BGM またはファイル選択**をクリック。

収録されている BGM

収録されている BGM から好みの曲を選択。

ファイル選択

参照をクリックしてお持ちの音楽ファイルを選択。

④ その他のパネルで、必要な項目を変更。

再生位置

BGM の再生開始位置、再生終了位置を設定。

フェード

BGM のフェードイン、フェードアウトを設定。

繰り返し

BGM の繰り返し再生を設定。

⑤ **OK** をクリック。

フォトムービーの設定内容を変更する



① **ムービー設定**をクリック。

[フォトムービー設定] ダイアログが表示される。



② 各パネルで、必要な項目を設定。

再生時間

フォトムービーの再生時間を、自動または数値で設定。数値設定の場合は、BGM の長さに合わせてフォトムービーの時間を設定することもできる。

ロゴ

画面の端に常に表示するロゴを設定。

背景設定

フォトムービーの背景色や背景画像を設定。

③ **OK** をクリック。

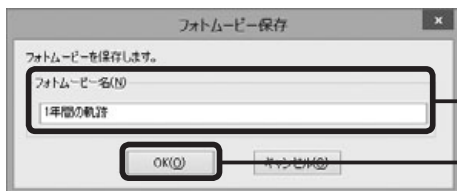
フォトムービーを保存する

1 保存画面を表示する



フォトムービーが完成したら、**完了**をクリック。

2 保存する



[フォトムービー保存] ダイアログが表示される。

① フォトムービー名に名前を入力。

② OK をクリック。



[フォトムービー一覧] 画面が表示され、保存したフォトムービーが一覧に表示される。

参照 フォトムービーが正常に保存できない場合
⇒ P.69「フォトムービーが保存できない。」

第3章

「こだわり編集」で作ってみよう

3-1 「こだわり編集」の画面 P.22

3-2 写真を配置する P.24

エフェクトブロックを配置する … P.24 写真リストを編集する …… P.27
写真を配置する …… P.26

3-3 ビデオを配置する P.30

3-4 写真やビデオの表示を調整する P.31

フォトムービーをプレビューする … P.31 エフェクトを設定する …… P.35
再生時間を調整する …… P.32 トランジションを設定する …… P.36

3-5 テキストを配置する P.37

テキストブロックを配置する …… P.37 テキストを変更する …… P.40
タイトルロゴを作成する …… P.39 テキストブロックを重ね合わせる P.40

3-6 イラストを配置する P.41

デコレーションブロックを配置する P.41 イラストや写真を切り抜く …… P.43
デコレーションブロックを重ね合わせる P.42

3-7 BGMや効果音を配置する P.46

BGMブロックを配置する …… P.46 BGM・効果音の再生内容を設定する P.49
効果音ブロックを配置する …… P.47
BGM・効果音ブロックを重ね合わせる P.48

3-8 フォトムービーを仕上げる P.49

3-9 フォトムービーを保存する P.50

3-1 「こだわり編集」の画面

新規にフォトムービーを作成する方法を説明します。

1 「こだわり編集」画面を表示する



ツールボタンバーの**こだわり**をクリック。

2 「こだわり編集」画面が表示される

【画面説明】



① ファイル・エフェクト一覧

配置するファイルやエフェクトの一覧をタブで切り替えて表示する。パソコンに保存されている写真やビデオ、エフェクト、BGMなどを一覧表示する。

② プレビュー (詳しくは⇒ P.17)

エフェクトやフォトムービーを再生し、確認できる。

③ タイムライン

エフェクト、テキスト、イラスト、BGM、効果音を時間軸上で編集する。

④ 不要パーツをドロップ

タイムラインに配置したエフェクトブロックや写真 / ビデオ、テキストブロック、デコレーションブロック、BGMブロックなどをドラッグ&ドロップして削除する。

⑤ ステップ移動

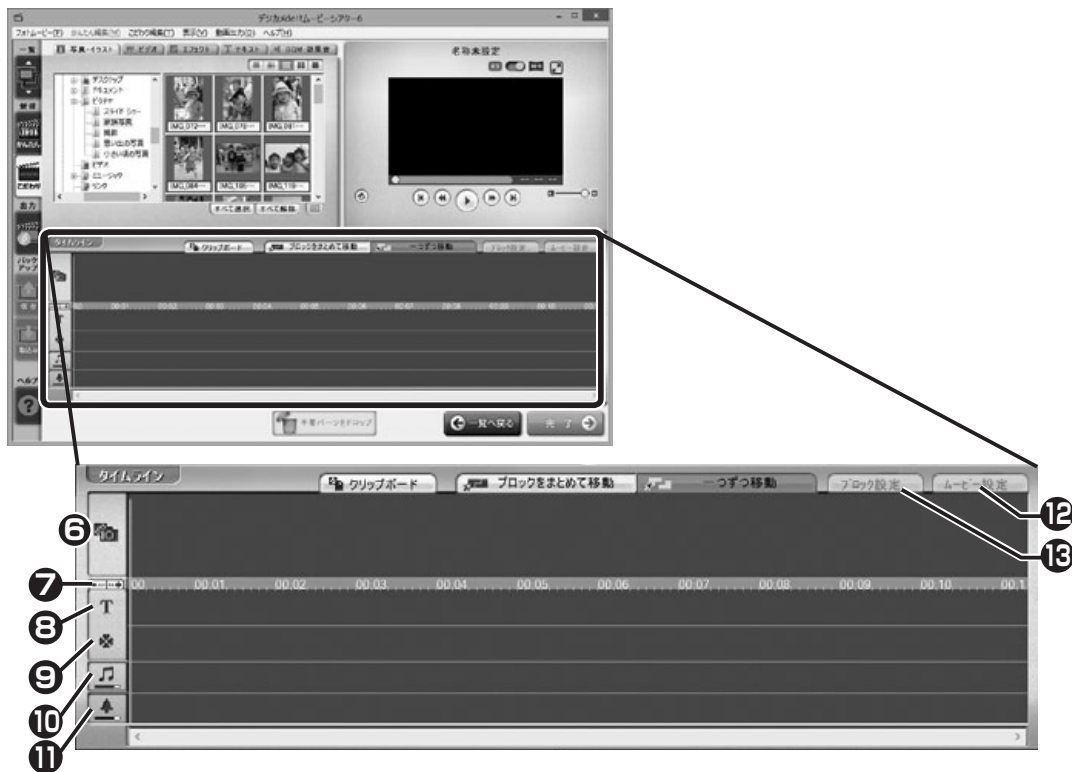
一覧へ戻る

フォトムービーの作成を中止する。

完了

[フォトムービー保存]ダイアログが表示される。

【画面説明】 タイムライン

**⑥ エフェクトトラック**

エフェクトブロックを配置し写真を挿入したり、ビデオを配置する。フォトムービーの映像の長さやタイミングを調整できる。

⑦ スケール

タイムラインの再生位置を示す目盛り。スケールを左右にドラッグして、タイムラインの縮尺を変更できる。

⑧ テキストトラック

テキストブロックを配置し、テキストを表示するタイミングを調整できる。

⑨ デコレーショントラック

デコレーションブロックを配置し、イラストや切り抜いた写真などの表示するタイミングを調整できる。

⑩ BGMトラック

BGM ブロックを配置し、BGM を再生する長さやタイミングを調整できる。

🎵をクリックすると[音量設定] ダイアログが表示され、各項目の音量設定ができる。

⑪ 効果音トラック

効果音ブロックを配置し、効果音を再生する長さやタイミングを調整できる。

🔊をクリックすると[音量設定] ダイアログが表示され、各項目の音量設定ができる。

⑫ ムービー設定

[フォトムービー設定] ダイアログが表示される。フォトムービーの再生時間やロゴ、背景などを設定できる。

⑬ ブロック設定

各ブロック (エフェクトブロック / テキストブロック / デコレーションブロック / BGM ブロック / 効果音ブロック) の詳細設定ダイアログを表示する。

※ 「***ブロック」とは、各トラック上で演出効果やテキスト、イラスト、BGM、効果音を設定できる最小単位です。

3-2 写真を配置する

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」では、「エフェクトブロック」という単位で写真を動画でみせる演出効果を選択することができます。エフェクトブロックを選択して、タイムライン上で編集することでプロが作成したような凝った演出のフォトムービーが作成できます。

ここでは、タイムラインのエフェクトトラックで映像部分を編集する方法を説明します。

エフェクトブロックを配置する

1 エフェクトブロックを選択する



① **エフェクトをクリック。**

演出タイプが分類されて表示される。

② **好みの演出タイプをクリック。**

【演出タイプ】



基本エフェクト

ズームやタイトルボードなど、自由に組み合わせて使うための基本的な演出。



シネマ

映画にあるようなインパクトのある演出。



ナチュラル

自然素材をモチーフとした優しい演出。



ウェディング (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding にのみ収録)

ウェディングシーンに最適な華やかな演出。



イメージクリップ

インパクトのある洗練された演出。



フォトギャラリー

写真をじっくりと上品に映し出す演出。



デコラティブ

飾りを使った明るく楽しい演出。



ダイジェスト

たくさんの写真を短時間で表示する演出。



シンプル

スライドショー的なオーソドックスな演出。



エフェクトブロックが一覧表示される。

③ **プレビューを確認しながら、好みの演出効果を選択。**

2 エフェクトブロックをエフェクトトラックに追加する



① 好みの演出効果を、エフェクトトラックにドラッグ&ドロップ。

エフェクトブロックが配置される。

② 手順1～2を繰り返して、エフェクトトラックにエフェクトブロックを追加。

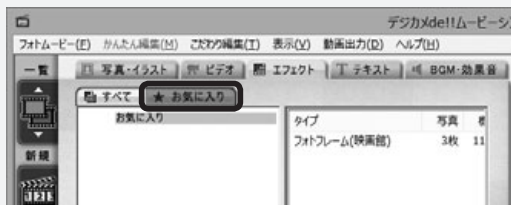
3 エフェクトトラックを整理する



削除したいエフェクトブロックがある場合、**不要パーツをドロップ**にドラッグ&ドロップ。

メモ エフェクトをお気に入りに登録

よく使うエフェクトは、★**お気に入り**をクリックし、登録したいエフェクトブロックを**お気に入り**のテキスト上にドラッグ&ドロップすると登録できます。



写真を配置する

配置したエフェクトブロックに写真を挿入します。

メモ

写真を先に選択・配置することもできます

ファイル・エフェクト一覧の**写真・イラスト**をクリックし、使いたい写真をエフェクトトラックにドラッグ&ドロップすると、[エフェクトの設定] ダイアログが表示されるので使いたいエフェクトを選択します。

1 写真が入っているフォルダを選択する



① 写真・イラストをクリック。

② 写真が保存されているフォルダを選択。

③ 使いたい写真をクリックして選択。

メモ

複数の写真を選択することもできます

使いたい写真を続けてクリックすると、複数のファイルが選択できます。選択されたファイルは、枠が黄色に変わります。

2 エフェクトブロックに写真を挿入する



① 使いたい写真をエフェクトブロックにドラッグ&ドロップ。

注意

挿入できる写真の枚数

エフェクトブロックでは、それぞれ使用する写真の枚数が決まっています。エフェクトブロックの必要枚数と同じ数の写真を選択してください。



写真が挿入され、エフェクトブロックが完成する。

② 他にも空のエフェクトブロックを配置している場合は、手順 1～2 を繰り返してエフェクトブロックを完成させる。

写真リストを編集する

配置した写真の順番を入れ替えたり、写真の削除、切り取りなどの設定を変更したい場合には、エフェクトブロックの写真写真リストを表示します。



- 1 編集したいエフェクトブロックの写真をクリック。



写真リストが表示される。

- 2 写真リストの編集が終了したら、 をクリックして写真リストを閉じる。

写真の順序を変更する



写真を変更したい位置までドラッグ&ドロップ。

写真を削除する



写真を**不要パーツをドロップ**にドラッグ&ドロップ。

メモ 右クリックメニューからでも削除できます

削除したい写真を右クリックし、表示されたメニューから**写真リストから外す**を選択します。

写真を追加する



写真を写真リストに、ドラッグ&ドロップ。

写真リストに写真が追加される。

注意 エフェクトブロックに追加した写真の枚数が多すぎる場合

写真の右上に マークが表示されます。削除するか、クリップボードを使って一時的に保管しておくことができます。



クリップボードに移動する



① クリップボードをクリック。

クリップボードが表示される。

② エフェクトブロック/テキストブロック/デコレーションブロックのいずれかを選択。

③ クリップボードへドラッグ&ドロップして移動。

メモ 写真のみをクリップボードに移動することもできます

写真リストを表示し、移動したい写真をクリップボードへドラッグ&ドロップします。



クリップボードに移動したブロックが表示される。移動したブロックは、タイムライン上にドラッグ&ドロップで移動できる。

メモ キーボードを利用してクリップボードに移動する場合

- ・キーボードの **[Ctrl] + [X]** を押すと、ブロックをクリップボードに移動することができます。
- ・キーボードの **[Ctrl] + [C]** を押すと、タイムライン上で選択されているブロックをコピーして、クリップボードに貼り付けられます。

写真の設定を変更する

配置した写真の回転や切り取りなどの設定を変更します。



回転

写真を回転。



注目エリア

写真内の重要な被写体を、演出の中心になるように設定。



切り取り

写真を好みの大きさに指定して切り取る。



エフェクト

演出に合わせて、写真をモノクロやセピア調、古い映画フィルムのようなオールドフィルム風加工。ワンタッチ補正、明るさやコントラストの補正。



3-3 ビデオを配置する

エフェクトトラックにビデオを配置します。

1 ビデオが入っているフォルダを選択する



① ビデオをクリック。

② ビデオが保存されているフォルダを選択。

③ 使いたいビデオをクリックして選択。

2 エフェクトトラックにビデオを挿入する



① 使いたいビデオをエフェクトトラックにドラッグ＆ドロップ。



[ビデオ設定] ダイアログが表示される。

② 位置設定のスライダーで、ビデオの再生位置を設定。

③ 各パネルで、必要な項目を変更。

開始・終了

ビデオの開始 / 終了時のエフェクトを指定。

エフェクト

演出に合わせて、ビデオをモノクロやセピア調、古い映画フィルムのようなオールドフィルム風加工。明るさやコントラストの補正。

音声比率設定

ビデオと BGM との音量バランスを指定。

④ OK をクリック。

3-4 写真やビデオの表示を調整する

フォトムービーをプレビューする

作成中のフォトムービーをプレビューで再生して確認します。



カレントマーカー

プレビューの再生をクリックして確認。

再生すると、カレントマーカーが移動してタイムライン上で現在の再生位置を確認できる。

参照 プレビューの操作方法

⇒ P.17「プレビュー操作ボタン」

カレントマーカーで再生位置を指定する

タイムライン上の再生位置を示す目盛り（単位：秒）を**スケール**と言います。カレントマーカーをスケール上で指定して、再生したい位置を設定します。



① スケール上の再生を開始したい位置でクリック。



カレントマーカーがクリックした位置に移動する。

② 再生をクリック。

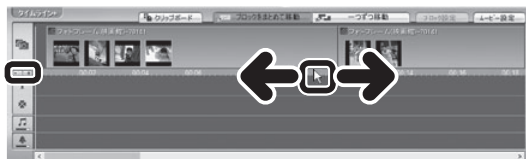
指定した位置から、再生が開始される。

再生時間を調整する

スケールの目盛り幅の変更やエフェクトブロックの演出時間の長さ、演出を開始するタイミングを調整します。

スケールを変更する

タイムライン上の再生位置を示す目盛り(単位: 秒)を**スケール**と言います。フォトムービーが長くなった時に全体を表示したい場合や、特定の部分を拡大して表示したい場合などには、目盛り幅を変更できます。



スケール上でマウスを**左(右)**にドラッグ。
または、  をクリック。



目盛り幅が縮小(拡大)する。

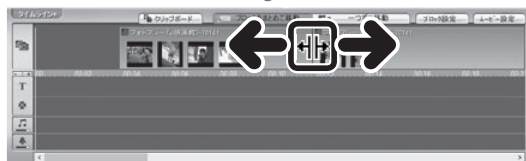
ドラッグして再生時間を変更する

エフェクトブロックの開始点、終了点を調整します。



- ① エフェクトブロックの開始点にマウスを移動すると、形状が  に変わるので、**左(右)**にドラッグ。

再生時間が長く(短く)なる。



- ② エフェクトブロックの終了点にマウスを移動すると、形状が  に変わるので、**左(右)**にドラッグ。

再生時間が短く(長く)なる。



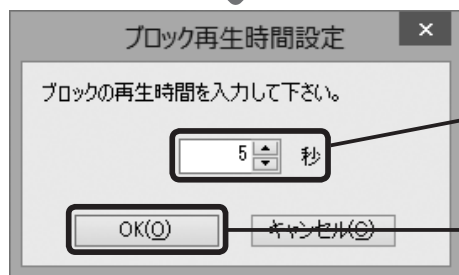
メモ まとめて移動するには

ブロックをまとめて移動を押した状態でエフェクトブロックの終了点をドラッグすると、そのブロックより後ろにあるエフェクトブロックとテキストブロック、デコレーションブロックが一緒に動きます。
一つずつ移動を押した状態では、後ろのブロックの位置は変わりません。

メニューから再生時間を変更する



- ① エフェクトブロックを右クリックして、表示されるメニューから**再生時間設定**を選択。



[ブロック再生時間設定] ダイアログが表示される。

- ② 再生時間を指定。

- ③ OK をクリック。

メモ 秒数を直接入力すると
0.01 秒単位で指定することができます。



再生時間が設定され、選択したブロック以降のブロックがすべて移動する。

再生位置を変更する

エフェクトブロックを移動して開始するタイミングを調整します。



エフェクトブロックをドラッグして、エフェクトトラック上を移動。



メモ まとめて移動するには

ブロックをまとめて移動を押した状態でエフェクトブロックをドラッグすると、そのブロックより後ろにあるエフェクトブロックとテキストブロック、デコレーションブロックが一緒に動きます。

一つずつ移動を押した状態では、後ろのブロックの位置は変わりません。

空白時間を削除する

複数のエフェクトブロックを配置すると、通常はブロックとブロックの間にスペースが空いています。この場合、演出と演出の間に空白の時間が生まれます。この空白時間を削除します。



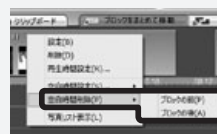
① ブロック間の空白部分を右クリック。

② 表示されたメニューから**空白時間削除**をクリック。



メモ エフェクトブロックを選択した場合

エフェクトブロックを右クリックし、表示されたメニューから**空白時間削除**—**ブロックの前**または**ブロックの後**を選択します。



空白時間が削除され、削除した空白部分以降のブロックがすべて移動する。

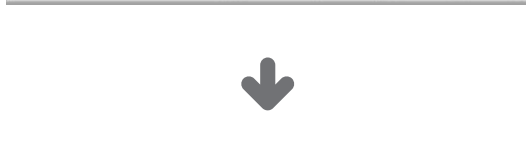
空白時間を調整する

複数のエフェクトブロックを配置すると、通常はブロックとブロックの間にスペースが空いています。この場合、演出と演出の間に空白の時間が生まれます。この空白時間を調整します。



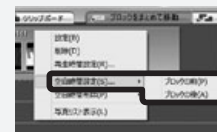
① ブロック間の空白部分を右クリック。

② 表示されたメニューから**空白時間設定**をクリック。

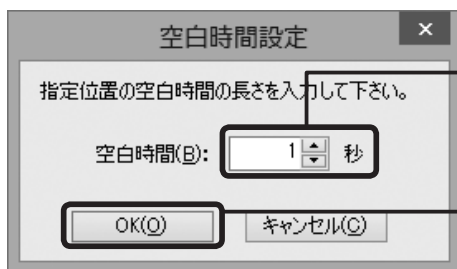


メモ エフェクトブロックを選択した場合

エフェクトブロックを右クリックし、表示されたメニューから**空白時間設定**—**ブロックの前**または**ブロックの後**を選択します。



[空白時間設定] ダイアログが表示される。



③ 空白時間を設定。

④ OK をクリック。

メモ 秒数を直接入力すると

0.01 秒単位で指定することができます。

空白時間が調整され、調整した空白部分以降のブロックがすべて移動する。

エフェクトを設定する

エフェクトブロックの始まりと終わりに、フェード・ワイプなど画面切り替え用のエフェクトを設定すると、各ブロックのつながりをスムーズに表示できます。

また、エフェクトブロックごとに背景を設定することもできます。

1 エフェクトブロックを選択する



エフェクトブロックを選択して、**ブロック設定**をクリック。

または、**エフェクトブロック**をダブルクリック。

2 エフェクトと時間を設定する



【エフェクトの設定】ダイアログが表示される。

① **開始・終了**パネルをクリック。

② **開始のエフェクト**をクリックして好みのエフェクトを選択し、**時間**を入力。

③ **終了のエフェクト**をクリックして好みのエフェクトを選択し、**時間**を入力。

④ **再生**をクリック。
プレビューで設定したエフェクトを確認。

メモ 秒数を直接入力すると

：0.01 秒単位で指定することができます。

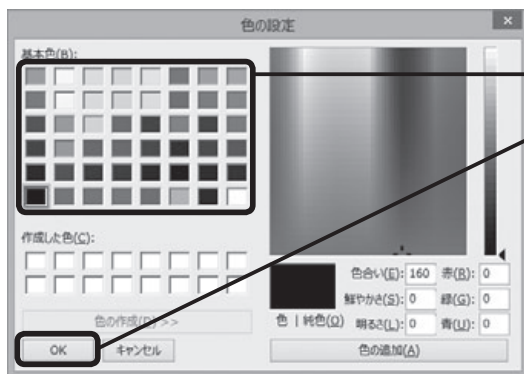
3 エフェクトブロックの背景色を設定する



① **背景**パネルをクリック。

② **色を指定**をクリックし、**色**をクリック。





「色の設定」ダイアログが表示される。

③ 好みの色をパレットから選択。

④ OK をクリック。



⑤ 再生をクリック。

⑥ プレビューで色を確認。

⑦ OK をクリック。

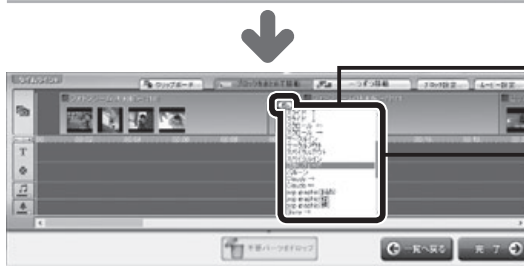
トランジションを設定する

シーンとシーンの切り替わりを演出する効果のことを**トランジション**といいます。

ムービーシアターでは、エフェクトブロックが重なりあった部分にトランジションが設定され、切り替わりにより好みのエフェクトを選択できます。



① ブロックの開始点をドラッグ。



前のブロックに重なると、トランジションが表示される。

②  をクリックして表示されるメニューから、好みのエフェクトを選択。

③ プレビューで演出効果を確認。

④ 必要に応じて、エフェクトブロックの重なりあう部分の長さやエフェクトを切り替えて、演出効果を調整。

3-5 テキストを配置する

フォトムービーにタイトルなどの文字情報を設定します。
テキストトラックでは、「テキストブロック」という単位で文字の演出効果を選択することができます。
ここでは、タイムラインのテキストトラックでテキストを編集する方法を説明します。

テキストブロックを配置する

テキストブロックをテキストトラックに配置します。

1 テキストブロックを追加する



① テキストをクリック。

演出タイプが分類されて表示される。

② 好みの演出タイプをクリック。

【演出タイプ】

シンプル

シンプルな演出効果の文字。

飾り付き

イラストや線などの装飾が付いた文字。

タイトル

オープニングタイトルなどに適した演出。

エンドロール

エンディングに適した演出。文字が矢印の方向に流れて表示。



テキストブロックが一覧表示される。

③ プレビューを確認しながら、好みの演出効果を選択。

④ テキストトラックにドラッグ&ドロップ。

2 テキストを設定する



[テキスト設定] ダイアログが表示される。

- ① テキストに文字を入力。
- ② サイズやフォント、色・飾りなどを指定。

メモ エンドロールを作成する場合

- ・エンドロールの場合は速度を設定できます。速度を設定した場合、文字の行数によって再生時間が自動的に調整されます。速度を一定にしたい場合は、**エンドロール速度を一定にする**にチェックマークを付けます。
- ・項目の詳細については、ヘルプをご参照ください。



- ③ テキストを配置したい位置に移動。
- ④ 演出効果をプレビューで確認。
- ⑤ 必要に応じて、**効果時間**を設定。

開始エフェクト時間

開始エフェクトの時間を調整。
ボックスの ▲ ▼ をクリックするか、バー左側のグレー部分を左右にドラッグ。

終了エフェクト時間

終了エフェクトの時間を調整。
ボックスの ▲ ▼ をクリックするか、バー右側のグレー部分を左右にドラッグ。

- ⑥ OK をクリック。

テキストブロックが配置される。



3 テキストブロックを調整する



- ① プレビューで確認しながら、テキストブロックの開始点や終了点をドラッグしたり、ブロック全体をドラッグしてタイミングや再生時間を調整。

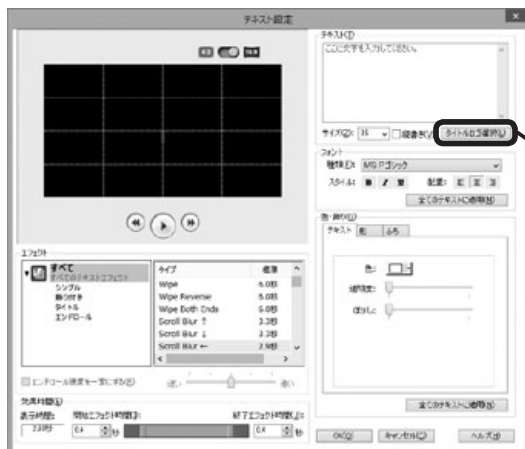
- ② 手順 1～2 を繰り返して、テキストトラックにテキストブロックを追加。

- ③ 削除したいテキストブロックがある場合、**不要パーツをドロップ**にドラッグ&ドロップ。

タイトルロゴを作成する

目立たせたいタイトルには、文字に影やふちが付いたタイトルロゴのテンプレートを使うと便利です。

1 タイトルロゴのテンプレート画面を表示する



① P.37「手順1 テキストブロックを追加する」を行う。

[テキスト設定] ダイアログが表示される。

② タイトルロゴ選択をクリック。

2 タイトルロゴを選ぶ



[タイトルロゴ選択] ダイアログが表示される。

① 使いたいタイトルロゴをクリック。

② OK をクリック。

3 テキストを設定する



[テキスト設定] ダイアログが表示される。

① テキストに文字を入力。

② サイズを指定。

③ プレビューを確認しながら、テキストの位置や各項目を設定。

④ OK をクリック。

テキストを変更する

配置したテキストブロックの設定内容を変更します。



① テキストブロックを選択。

② ブロック設定をクリック。



[テキスト設定] ダイアログが表示される。

③ プレビューを確認しながら、エフェクト、効果時間、テキスト、フォント、色・飾りなどを設定。

参照 各項目の詳細について

ヘルプをご参照ください。

④ OK をクリック。

テキストブロックを重ね合わせる

テキストブロックは、重ね合わせることができます。タイミングを合わせて配置することで、複数のテキストを同時に表示できます。

1 テキストブロックを移動する



テキストブロックをドラッグして重ねる。



後から追加したブロックが前面に配置される。

2 文字の重なり順を変更する



前面のテキストブロックを右クリックして、表示されるメニューから、**最背面へ移動**をクリック。

3-6 イラストを配置する

フォトムービーにイラストや写真を設定してデコレーションします。
イラストや写真は、切り抜いたり、ふちや影を付けることもできます。

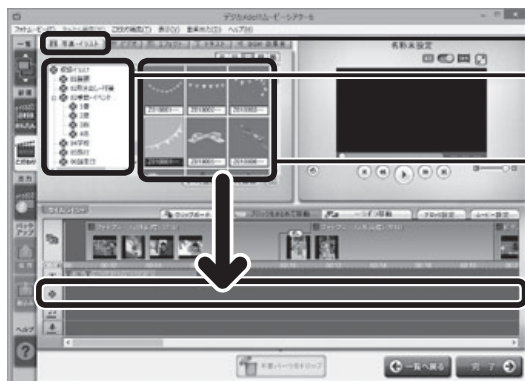
メモ 設定可能なファイル形式

JPEG/BMP/TIFF/PNG/GIF/PSD ※

※QuickTime7以降がインストールされている必要があります。

デコレーションブロックを配置する

1 イラストや写真を選択してデコレーショントラックに追加する



① 写真・イラストをクリック。

② 収録素材の分類、または、イラストや写真が保存されているフォルダを選択。

③ 使いたいイラストや写真をクリックして選択。

④ デコレーショントラックにドラッグ＆ドロップ。

メモ 複数のイラストや写真を選択することはできません

2 イラストや写真を設定する



[イラスト設定] ダイアログが表示される。

① サイズ変更で大きさを指定。

② プレビューを確認しながら、位置を調整。

③ OK をクリック。

3 デコレーションブロックを調整する



① プレビューで確認しながら、デコレーションブロックの開始点や終了点をドラッグしたり、ブロック全体をドラッグしてタイミングや再生時間を調整。

② 手順1～2を繰り返して、デコレーショントラックにデコレーションブロックを追加。

③ 削除したいデコレーションブロックがある場合、不要パーツをドロップにドラッグ＆ドロップ。

デコレーションブロックを重ね合わせる

デコレーションブロックは、重ね合わせることができます。
タイミングを合わせて配置することで、複数のイラストや写真を同時に表示できます。

1 デコレーションブロックを移動する



デコレーションブロックをドラッグして重ねる。



後から追加したブロックが前面に配置される。

2 重なり順を変更する



前面のデコレーションブロックを右クリックして、表示されるメニューから、**最前面へ移動**をクリック。

メモ イラストを配置したら文字が見えなくなってしまう場合

文字の前面にイラストが配置されているため、文字が見えなくなっています。
デコレーションブロックを右クリックして、表示されるメニューから、**最前面へ移動**をクリックしてください。



イラストや写真を切り抜く

フォトムービーをデコレーションする画像を切り抜きます。
切り抜いた画像には、ふちや影をつけることができます。

1 「画像切り抜きツール」を起動する



- ① 写真・イラストをクリック。
- ② 収録素材の分類、または、イラストや写真が保存されているフォルダを選択。
- ③ 切り抜きたいイラストや写真をクリックして選択。
- ④ 右クリックし、**画像切り抜きツール**をクリック。

メモ 複数のイラストや写真を選択することはできません

2 画像を切り抜く

【画面説明】



- ① 切り抜く画像ファイルを入れ換える。
- ② 切り抜いた画像を保存。
- ③ 切り抜いた画像を他のアプリケーションに貼り付けることができる。
- ④ 切り抜いた画像を最初の状態に戻す。
- ⑤ クリックし、プレビュー上で左クリックすると拡大、右クリックすると縮小。
- ⑥ プレビューの表示倍率を変更。
- ⑦ 切り抜いた画像を保存して、フォトムービーの編集画面に戻る。
- ⑧ 切り抜き方を選択。

画像を自由な形に切り抜く



① 範囲を切取パネルをクリック。

② 切り抜く方法を選択。

③ プレビュー上で切り抜き範囲を指定。

④ 切り抜きをクリック。

暗く表示された部分が切り抜かれる。

選択範囲内の切り抜いた範囲を元に戻す。

選択範囲とそれ以外の領域の選択状態を入れ換える。

切り抜き範囲が逆転する。

切り抜き後に残った部分以外の範囲を切り落とす。

自動トレース選択

各スライダーで自動トレース精度を設定。プレビュー上でクリックし、最後にダブルクリックまたは始点をクリック。クリックした領域の周囲で、色の境界を検出し、その場所に吸い付きながら選択される。



フリー選択

プレビュー上でドラッグまたはクリックし、最後にダブルクリックまたは始点をクリック。ドラッグまたはクリックした通りの形で領域が選択される。



同色選択

スライダーで選択する色の範囲を設定。プレビュー上で選択したい色をクリック。クリックした色と似た色が連続する範囲がまとめて選択される。



矩形 / 楕円選択

プレビュー上で選択したい範囲をドラッグ。矩形または楕円の形状で選択される。
【Shift】を押しながらドラッグすると、正方形または真円になる。



画像を型抜きする



① 型抜きパネルをクリック。

② 型抜きしたい形状を選択。

③ プレビュー上でドラッグ。

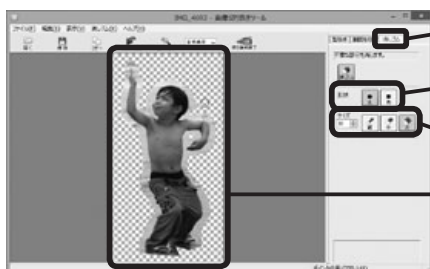
④ 切り抜きをクリック。

暗く表示された部分が切り抜かれる。

サイズを数値入力で指定。

最初に範囲指定したときの縦横比率をサイズ変更時に維持。

切り抜いた画像を微調整する



① 消しゴムパネルをクリック。

② 形状を選択。

③ サイズを設定。

④ プレビュー上の消したい場所をドラッグして消す。

3 切り抜いた画像にふちや影をつける



① 型抜きまたは範囲を切取パネルをクリック。

② 装飾のふちを ON にして、効果と色を選択。

③ 装飾の影を ON にして、効果と色を選択。

4 切り抜きを終了する



① 画像切り抜きツールの切り抜き終了をクリック。

② 画面に沿って切り抜いた画像を保存。

フォトムービー編集画面に戻る。

③ 切り抜いた画像は、P.41「デコレーションブロックを配置する」の手順でフォトムービーに取り込む。

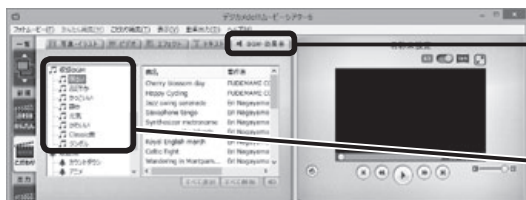
3-7 BGM や効果音を配置する

フォトムービーに BGM や効果音を設定します。

それぞれのトラックで、BGM と効果音をブロック単位で操作することができます。

BGM ブロックを配置する

1 BGM を選択する



① BGM・効果音をクリック。

収録 BGM と効果音が分類されて一覧表示される。

② 収録 BGM でサウンドの分類を選択。



曲が一覧表示される。

③ リストから曲名を選択し、 をクリックして試聴。

④ 使用したい曲を BGM トラックにドラッグ & ドロップ。

2 BGM を調整する



① BGM ブロックの開始点を左右にドラッグ、または、ブロック全体をドラッグして、BGM を開始するタイミングを調整。

② BGM ブロックの終了点を左右にドラッグし、BGM を終了するタイミングを調整。

③ 手順 1～2 を繰り返して、BGM トラックに BGM ブロックを追加。

④ 削除したい BGM がある場合、**不要パーツをドロップ**にドラッグ & ドロップ。

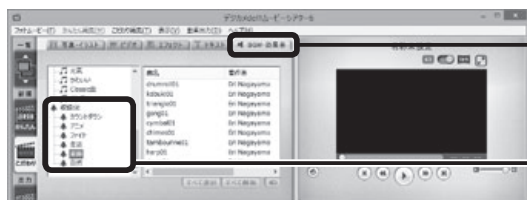


メモ BGM ブロックの開始点と終了点

フォトムービーをプレビューで再生して、BGM を挿入したいシーンで停止させ、その時のカレントマーカーの位置を目安にすると便利です。

効果音ブロックを配置する

1 効果音を選択する



① BGM・効果音をクリック。

収録 BGM と効果音が分類されて一覧表示される。

② 収録 SE で効果音の分類を選択。

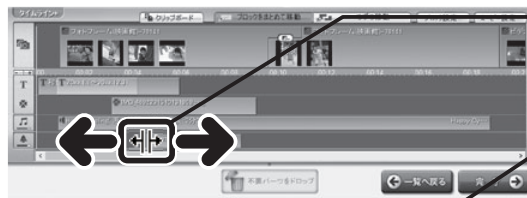


効果音が一覧表示される。

③ リストから効果音名を選択し、 をクリックして试听。

④ 使用したい効果音を、効果音トラックにドラッグ&ドロップ。

2 効果音を調整する



① 効果音ブロックの開始点を左右にドラッグ、または、ブロック全体をドラッグして、効果音を開始するタイミングを調整。

② 効果音ブロックの終了点を左右にドラッグし、効果音を終了するタイミングを調整。

③ 手順 1～2 を繰り返して、効果音トラックに効果音ブロックを追加。

④ 削除したい効果音がある場合、**不要パーツをドロップ**にドラッグ&ドロップ。



メモ BGM と効果音の音量設定をしたい場合

 または  をクリックすると、「音量設定」ダイアログが表示され、**BGM・ビデオ、効果音**それぞれの音量設定ができます。

メモ 効果音ブロックの開始点と終了点

フォトムービーをプレビューで再生して、効果音を導入したいシーンで停止させ、その時のカレントマーカーの位置を目安にすると便利です。

右クリックメニューからの操作

BGMブロックと効果音ブロックは、右クリックメニューからでも配置できます。



- ① BGMトラックまたは効果音トラックの空白部分を右クリックし、**BGM 挿入**または**効果音挿入**を選択。

[BGM・効果音設定] ダイアログが表示される。



- ② 曲名パネルをクリック。

- ③ 収録されている **BGM** または **ファイル** 選択をクリック。

収録されている BGM

収録されているBGMから好みの曲を選択。

収録されている効果音

収録されている効果音から好みの曲を選択。

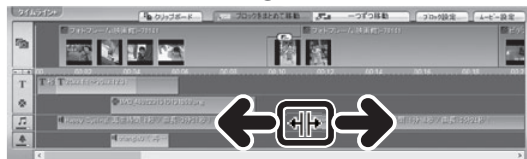
ファイル選択

参照をクリックしてお持ちの音楽ファイルを選択。

- ④ OK をクリック。

BGMブロックまたは効果音ブロックが配置される。

- ⑤ BGMブロックまたは、効果音ブロックをドラッグして、開始点と終了点を調整。



BGM・効果音ブロックを重ね合わせる

連続で別の曲を演奏したい場合に、ブロックのつながめをドラッグして重ね合わせることで、曲をスムーズに切り替えることができます。



ブロックのつながめをドラッグし、ブロックを重ね合わせる。



BGM・効果音の再生内容を設定する

配置したBGMブロックの曲や効果音ブロックの効果音を変更したり、再生開始位置やフェードイン・フェードアウトの時間を設定できます。



- ① BGMブロックを選択。
- ② **ブロック設定**をクリック。



[BGM・効果音設定] ダイアログが表示される。

- ③ 各パネルで、必要な項目を設定。

曲名

収録されている曲やお持ちの音楽ファイルを選択。

再生位置

BGM・効果音の再生開始位置を設定。

フェード

BGM・効果音のフェードイン、フェードアウトを設定。

- ④ **OK** をクリック。

3-8 フォトムービーを仕上げる

エフェクト、テキスト、デコレーション、BGM、効果音ブロックのすべての要素がタイムラインに配置されたら、フォトムービー全体の再生時間や背景などの調整をします。



- ① **ムービー設定**をクリック。



[フォトムービー設定] ダイアログが表示される。

- ② 各パネルで、必要な項目を設定。

再生時間

フォトムービー全体の長さを設定。

ロゴ

画面の端に常に表示するロゴを設定。

背景設定

フォトムービー全体の背景色や背景画像を設定。

- ③ **OK** をクリック。

3-9 フォトムービーを保存する

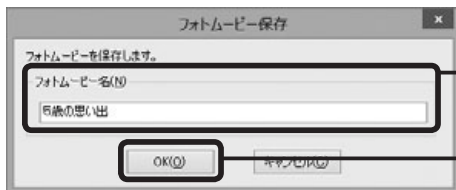
作成したフォトムービーを保存します。

1 保存画面を表示する



フォトムービーが完成したら、**完了**をクリック。

2 保存する



[フォトムービー保存] ダイアログが表示される。

① フォトムービー名に名前を入力。

② OK をクリック。

3 フォトムービー一覧に表示される



[フォトムービー一覧] 画面が表示され、保存したフォトムービーが一覧に表示される。

参照 フォトムービーが正常に保存できない場合
⇒ P.69「フォトムービーが保存できない。」

第4章

フォトムービーをDVDや動画ファイルにしよう

作成したフォトムービーを動画ファイルに出力(変換)します。
出力した動画ファイルにチャプターメニューなどを設定して、DVDのようにしたい場合は、「Power2Go 8 HE」を使用して、DVDプレーヤーで見られるように変換します。

4-1 フォトムービーを動画ファイルに出力(変換)する P.52

4-2 動画ファイルをDVDプレーヤーで見られるようにする P.54



DVD データの作成について

： DVD データの作成には、「Power2Go 8 HE」がインストールされている必要があります。



DVD ディスクへの書き込みについて

- ・作成した動画ファイルや、DVD データを DVD ディスクに書き込むには、書き込み可能なドライブが搭載されている必要があります。
- ・作成した動画ファイルや、DVD データを DVD ディスクに書き込むには、「Power2Go 8 HE」または、書き込み対応のソフト、Windows の標準機能をご使用ください。

4-1 フォトムービーを動画ファイルに出力(変換)する

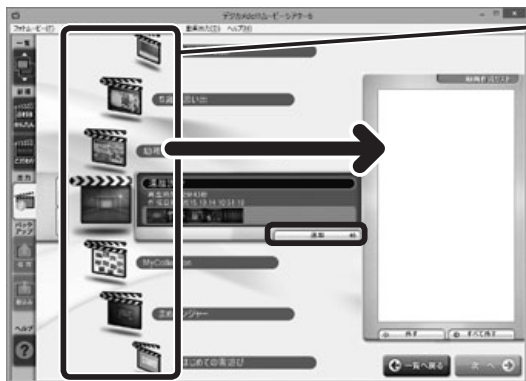
フォトムービーを、DVDに書き出したりパソコンなどで再生可能な動画ファイルに出力します。

1 フォトムービー出力画面を表示する



ツールボタンバーの**出力**をクリック。

2 出力したいフォトムービーを選択する



① フォトムービー一覧で、出力したいフォトムービーをクリック。

② 選択したフォトムービーを**動画作成リスト**にドラッグ、または**追加**をクリック。



動画作成リストに追加される。

③ ①～②を繰り返して、出力したいすべてのフォトムービーを**動画作成リスト**に追加。

メモ 動画作成リストから外したい場合

フォトムービーを選択して、**外す**をクリックします。
すべてのフォトムービーをリストから外すには、**すべて外す**をクリックします。

④ 出力したいフォトムービーをすべて追加したら、**次へ**をクリック。

3 出力形式を選択する



【出力設定】ダイアログが表示される。

出力形式を選択。

用途から選択

使用用途に合わせて最適なファイル形式を自動で選択。

ファイル形式から選択

出力するファイル形式を指定。

4 出力設定をする



【出力設定】ダイアログが表示される。

※ 手順 3 で選択したファイル形式によって画面は異なる。

① 参照をクリックして、動画出力先フォルダを設定。

② 必要に応じて各項目を設定。

参照 各項目の詳細について

ヘルプをご参照ください。

③ 各項目の設定が終了したら、出力開始をクリック。

指定したフォルダに動画ファイルが保存される。

4-2 動画ファイルを DVD プレーヤーで見られるようにする

「Power2Go 8 HE」を使って動画ファイルを DVD メディアに書き込みます。



メディアの書き込みの確認

ご使用のパソコンが DVD メディアの書き込みに対応しているかご確認ください。対応していないパソコンでは、DVD-Video ディスクの作成ができません。

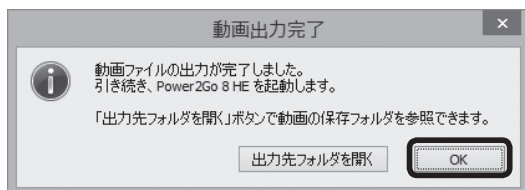


「Power2Go 8 HE」の使い方

「Power2Go 8 HE」のヘルプをご参照ください。

1 DVD に書き込む画面を表示する

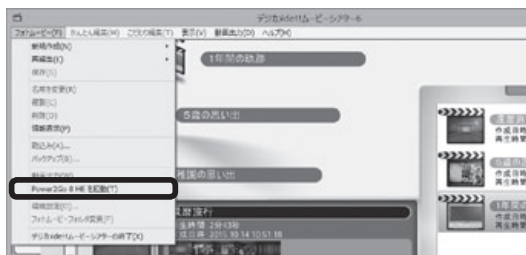
P.53「手順 3 出力形式を選択する」で DVD を作成を選択した場合



P.53 手順 4 の操作を行ったら、動画ファイルの作成が始まる。
完了すると、「動画出力完了」ダイアログが表示される。

OK をクリック。

メニューから起動する場合



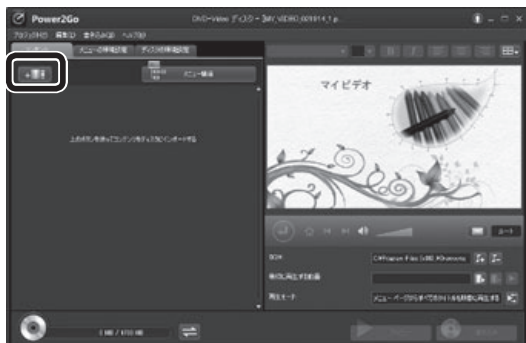
メニューバーの「フォトムービー Power2Go 8 HE を起動」をクリック。



「Power2Go 8 HE」が正常に起動しない場合

⇒ P.69「「Power2Go 8 HE」が正常に動作しない。」

2 DVD に書き込む準備を始める



「Power2Go 8 HE」の「コンテンツ」画面が表示される。

追加の動画をインポートをクリック。



「Power2Go 8 HE」のメニュー画面が表示された場合

ビデオ ディスク DVD-Video ディスクをクリックします。



3 DVD に書き込む動画ファイルを選択する



[動画の追加] ダイアログが表示される。

- 1 DVD に書き込みたい動画ファイルを選択して、**開く**をクリック。



[コンテンツ] 画面に、選択した動画ファイルが表示される。

- 2 **追加の動画をインポート**をクリックして、書き込みたい動画ファイルをすべて追加。
- 3 **メニューの環境設定**をクリック。

4 ディスクのメニューを作成する



[メニューの環境設定] 画面が表示される。

- 1 必要に応じて、各項目を設定してメニューを設定。

メモ メニューが不要な場合

メニューなしを選択します。

メモ リピート再生をしたくない場合

メニューなし以外のテンプレートを選択します。
メニューなしはリピート再生されます。

- 2 **プレビュー**をクリックして確認。
- 3 **ディスクの環境設定**をクリック。

5 ディスクの環境設定を設定する



「ディスクの環境設定」画面が表示される。

- ① 各項目を設定。
- ② **書き込み**をクリック。

6 DVD 書き込む



「最終出力」ダイアログが表示される。

- ① 必要な項目を設定。
- ② **書き込み開始**をクリック。

書き出しが始まる。

7 DVD 書き込みを終了する



書き込みが終了すると、「Power2Go 8 HE」の「コンテンツ」画面が表示される。

- ① 画面右上の **×** をクリック。



「プロジェクト保存の確認」ダイアログが表示される。

- ② 必要に応じたボタンをクリック。

「Power2Go 8 HE」のメニュー画面が表示される。

- ③ 画面右上の **×** をクリック。

第5章

フォトムービーを管理しよう

フォトムービーの情報表示、削除、バックアップなどの方法について説明します。

5-1 フォトムービー一覧画面

P.58

5-2 ムービー操作パネルについて

P.59

フォトムービーを切り替える	P.59
フォトムービーの情報を表示する	P.59
フォトムービーを削除する	P.60
フォトムービーを再編集する	P.60

5-3 フォトムービーをバックアップする

P.61

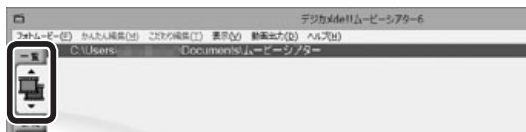
5-4 フォトムービーを取込む

P.62

5-1 フォトムービー一覧画面

フォトムービー一覧の画面について説明します。

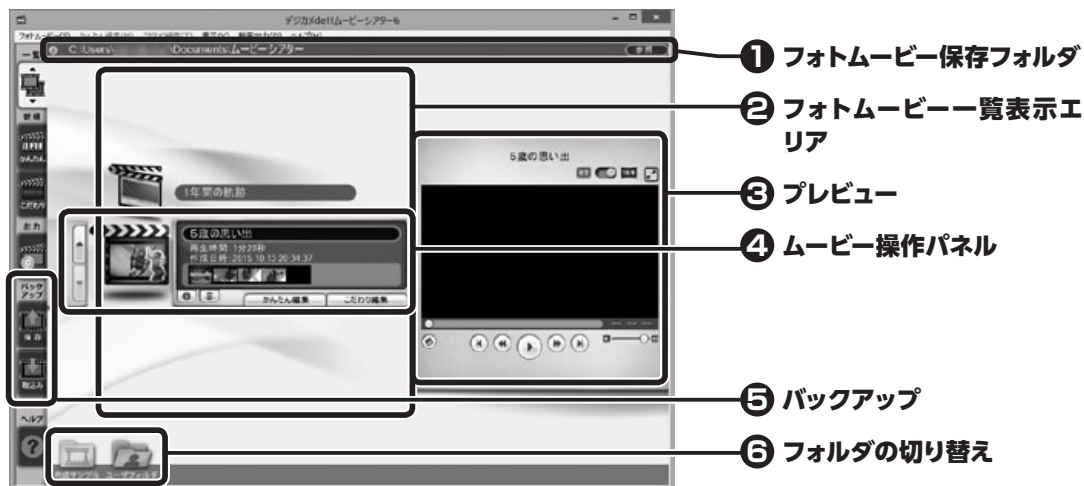
1 フォトムービー一覧画面を表示する



ツールボタンバーの**一覧**をクリック。

2 フォトムービー一覧画面が表示される

【画面説明】



① フォトムービー保存フォルダ

参照をクリックして、フォルダを変更することができます。

注意

保存フォルダを変更した場合

それ以前に選択していたフォルダのフォトムービーが一覧に表示されなくなります。

② フォトムービー一覧表示エリア

保存されているフォトムービーのリストが一覧表示される。

③ プレビュー

選択しているフォトムービーを再生し、確認できる。

④ ムービー操作パネル

選択しているフォトムービーの情報表示、再編集、削除やフォトムービーの切り替えができる。

⑤ バックアップ

ボタンをクリックすると、バックアップや取込みを実行することができる。

保存

フォトムービーをハードディスクの指定フォルダにバックアップする。

取込み

DVD メディアやハードディスクなどにバックアップしたフォトムービーを取込む。

⑥ フォルダの切り替え

完成サンプルが保存されているフォルダと、保存したデータフォルダを切り替える。

完成サンプル

製品収録の完成サンプルムービーが表示される。

ユーザフォルダ

保存したフォトムービーが表示される。

5-2 ムービー操作パネルについて

ムービー操作パネルでは、選択しているフォトムービーの切り替え、ムービー情報の表示、削除などができます。また、「かんたん編集」や「こだわり編集」で作成したフォトムービーの再編集ができます。

フォトムービーを切り替える

選択しているフォトムービーを切り替えて、ムービー操作パネルの操作対象を変更します。



上方向または下方向の**ムービー切り替え**をクリック。

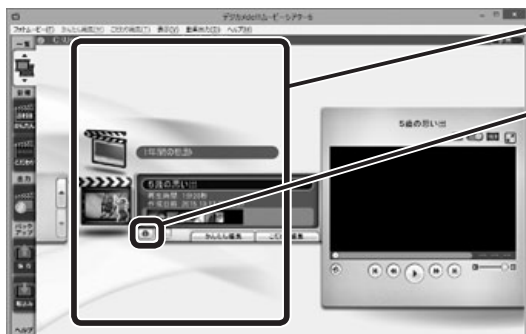
指定した方向に1つフォトムービーリストが移動し、ムービー操作パネルに表示される。

メモ フォトムービー一覧で直接切り替えることもできます

一覧表示されているフォトムービーをクリックすると、ムービー操作パネルの操作対象として選択できます。

フォトムービーの情報を表示する

フォトムービーの詳細情報の表示や使用した写真の一覧を表示します。また、フォルダを指定して写真の保存ができます。



① フォトムービーから、情報を確認したいフォトムービーを選択。

②  をクリック。

【ムービー情報】ダイアログが表示される。

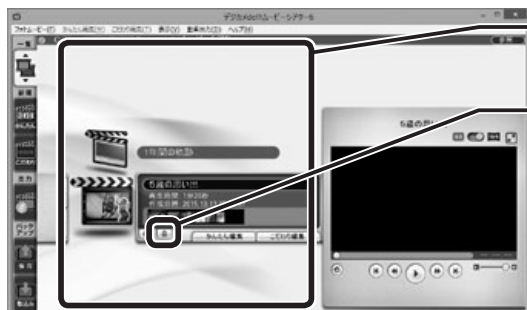
③ ムービー情報を確認して、**閉じる**をクリック。



メモ 写真・ビデオ一覧について

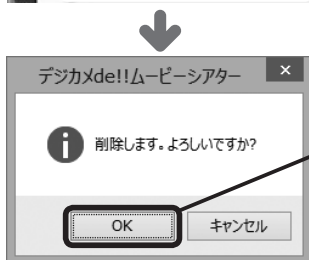
スライダーを左右に動かして、サムネイルの表示サイズを調整できます。フォトムービーで使用している写真を別のフォルダにコピーしたい場合には、写真を選択してから、**保存**をクリックして表示される【フォルダの参照】ダイアログでフォルダを指定します。**全選択**をクリックすると、すべての写真を選択できます。**選択解除**をクリックすると、選択状態を解除できます。

フォトムービーを削除する



① フォトムービー一覧から、削除したいフォトムービーを選択。

② 削除アイコンをクリック。



確認のメッセージが表示される。

③ OK をクリック。

注意 削除する前にご確認ください

一度削除したフォトムービーは、復元することができません。ご注意ください。

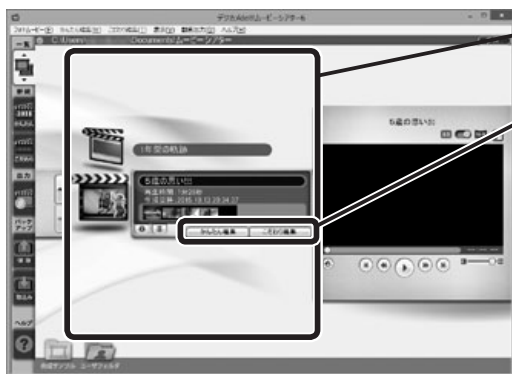
フォトムービーを再編集する

「かんたん編集」や「こだわり編集」で作成したフォトムービーは、再編集ができます。編集モードによって次のような操作が可能です。

- ・「かんたん編集」で作成した場合…「かんたん編集」または「こだわり編集」モードで編集ができます。
- ・「こだわり編集」で作成した場合…「こだわり編集」モードで編集ができます。

注意 「こだわり編集」で作成したフォトムービーを「かんたん編集」モードで編集した場合

演出タイプなどの内容が変更されます。



① フォトムービー一覧から、編集したいフォトムービーを選択。

② かんたん編集またはこだわり編集をクリック。

選択した編集画面が表示される。

③ フォトムービーを編集。

参照 完成サンプルを表示・再編集するには

⇒P.74「製品収録の完成サンプルフォトムービーを表示したい。」「製品収録の完成サンプルフォトムービーを「こだわり編集」で再編集できますか?」

参照 「かんたん編集」について詳しくは

⇒P.11「第2章「かんたん編集」で作ってみよう」

参照 「こだわり編集」について詳しくは

⇒P.21「第3章「こだわり編集」で作ってみよう」

5-3 フォトムービーをバックアップする

フォトムービーをハードディスクなど、指定のフォルダにバックアップします。
DVDを作成する場合は動画ファイルを書き出しますが、バックアップの場合は、フォトムービーで使われているすべての素材データを書き出します。

1 バックアップ画面を表示する



ツールボタンバーの**保存**をクリック。

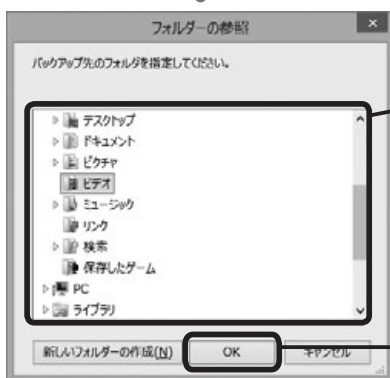
2 バックアップするファイルを選択する



[フォトムービーバックアップ] ダイアログが表示される。

① **フォトムービー**一覧からバックアップしたいフォトムービーを選択。

② **参照**をクリック。



[フォルダーの参照] ダイアログが表示される。

③ バックアップ先のフォルダを指定。
メディアにバックアップしたい場合は、メディアをパソコンにセットして指定。

④ **OK** をクリック。



[フォトムービーバックアップ] ダイアログに戻る。

⑤ **実行**をクリック。

指定したフォルダにフォトムービーがバックアップされる。

5-4 フォトムービーを取込む

5 フォトムービーを管理しよう

2 フォトムービーを取込む

フォトムービー 取込み

取込みの方法

- 指定フォルダから取込み (F)
- ディスクから取込み (D)

フォルダ名 (N):

ドライブの選択 (S):

読み込み (L)

フォトムービー一覧 (V):

実行 (E) キャンセル (C) ヘルプ (H)

ドライブの選択でメディアがセットされているドライブ名を選択し、**読み込み**をクリック。

[illegible]

フォトムービーが取込まれ、フォトムービー一覧
に表示される。

第 6 章

仕様とアンインストール

6-1 以前のバージョンをお使いの場合

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」では、Ver.1 ～ 5 (デジカメ de!! ムービーシアター LE を含む) での機能を一部変更しています。以前のバージョンをお使いの方は、以下の注意点をご確認ください。

DVD 作成 / 動画作成

- Ver.1 で作成したフォトムービーは、Ver.6 でも DVD や動画に出力可能です。
ただし、Ver.1 で作成したフォトムービーは、16:9 ワイドサイズでは出力ができず、4:3 標準サイズでのみ出力可能となります。
- Ver.1 ～ 5 のフォトムービーを再編集して上書き保存すると、Ver.6 のデータとして利用可能です。その場合、旧バージョンでは読み込みができなくなりますのでご注意ください。
- Ver.1 では、MPEG 形式や AVI 形式の動画ファイルの作成を、フォトムービー一覧の [コンバート] 機能で行っていましたが、本バージョンでは、出力モードで動画作成を行います。
複数のフォトムービーを一括して動画ファイルに変換できます。
- 本バージョンでは、DVD 作成 (メニューの設定など) を付属の「Powe2Go 8 HE」で行います。「デジカメ de!! ムービーシアター 6」本体では DVD を作成しません。

 **動画ファイルの作成について詳しくは**
⇒ P.51「第 4 章 フォトムービーを DVD や動画ファイルにしよう」

フォトムービー作成

- Ver.1 の編集機能は、本バージョンでは「かんたん編集」という名称になりました。また、Ver.1 では、写真選択、演出選択、仕上げの 3 ステップでしたが、本バージョンでは、写真 / ビデオ選択、演出選択の 2 ステップになっています。
- 本バージョンでは、Ver.1 で収録していた演出テンプレートおよび自動演出処理の改良を行っています。したがって、Ver.1 と同じタイプの演出テンプレートを選択しても、演出内容が異なる場合があります。Ver.1 で作成したフォトムービーを本バージョンで再編集する際はご注意ください。

6-2 インターネットでかんたん！ 製品アップグレード

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」からは、新バージョンへのアップグレードがインターネット上で行えるようになります。

アップグレードは、「デジカメ de!! ムービーシアター 7」発売以降に筆まめネットストアから、アクティベーションキーをご購入いただくことでご利用いただけます。

※ご利用には、インターネット接続環境が必要です。

1 ムービーシアターを起動する

参照 ムービーシアターの起動方法は

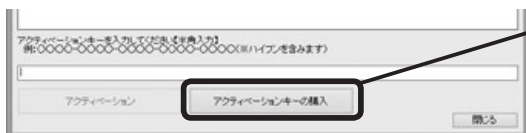
⇒ P.9「1-2 デジカメ de!! ムービーシアター 6 を起動する」

2 製品アップグレード画面を表示する



メニューバーのヘルプ→製品アップグレードをクリック。

3 アクティベーションキーを購入する

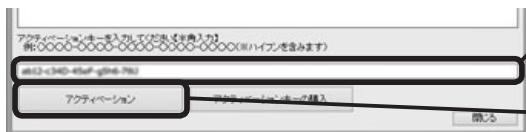


① アクティベーションキーの購入をクリック。

ご使用のブラウザが起動し、アクティベーションキーの購入サイトが表示される。

② 購入サイトの内容に沿って、購入したい製品のアクティベーションキーを購入。

購入サイトより、ご購入時に登録されたメールアドレスに、製品のアクティベーションキーが通知される。



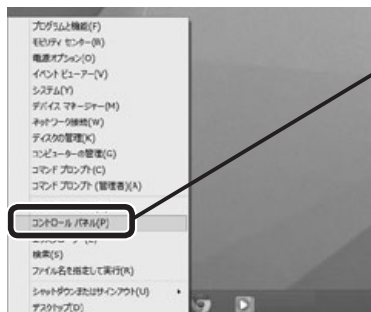
③ 購入サイトより通知されたアクティベーションキーを入力。

④ アクティベーションをクリック。

⑤ 表示された画面に沿って、アップグレードを実行。

6-3 ムービーシアターのアンインストール (削除)

1 アンインストール (削除) 画面を表示する



① Windowsのデスクトップ画面の左下隅を右クリックして表示されるメニューから**コントロールパネル**をクリック。

メモ Windows 8 でスタート画面が表示されている場合は

Windows のスタート画面でデスクトップをクリックし、**デスクトップ**画面を表示してから上の操作を行います。

メモ Windows 7/Vista の場合は

Windows の画面左下にある**スタート**をクリックし表示されたメニューから、**コントロールパネル**をクリックします。



② [コントロール パネル] の、**プログラム・プログラムのアンインストール**をクリック。

2 アンインストール (削除) する



[プログラムと機能] 画面が表示される。

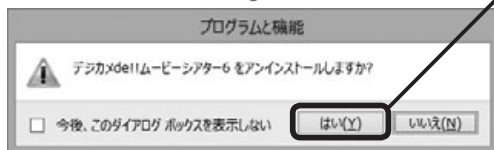
① **デジカメ de!! ムービーシアター 6**をクリック。

② **アンインストール**をクリック。

アンインストールの確認画面が表示される。

③ **はい**をクリック。

プログラムの削除が始まる。



メモ [Power2Go 8 HE] は別途アンインストールが必要です

ムービーシアターをアンインストールしても、「Power2Go 8 HE」はアンインストールされません。ムービーシアターのアンインストールと同じで手順で、「Power2Go 8 HE」をアンインストールしてください。

6-4 基本仕様

動画編集	共通設定	【写真設定】 回転 (右 90° / 180° / 左 90°)、切り取り (幅 / 高さ / 水平位置 / 垂直位置)、注目エリア (幅 / 高さ / 水平位置 / 垂直位置)、エフェクト (モノトーン / オールドフィルム風 / ソフトフォーカス / キャンパス素材)、明るさ / コントラスト 【ビデオ設定】 開始・終了 (エフェクト)、エフェクト (モノトーン / オールドフィルム風 / ソフトフォーカス / キャンパス素材) 【BGM 設定】 再生位置、フェードイン・アウト、繰り返し 【ムービー設定】 再生時間 (自動 / 時間指定)、空白時間 (開始前 / 終了後)、ロゴ (画像 / 文字 / 挿入位置 / サイズ / 透過率)、背景設定 (色を指定、画像を指定)
	かんたん編集	演出テンプレート数：87 点 (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding：106 点) 最大登録可能 BGM：1 曲 最大登録可能写真：300 枚 最大登録可能ビデオ：制限なし
	こだわり編集	演出エフェクト数：702 点 (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding：815 点) つなぎエフェクト数：28 点 (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding：39 点) テキストエフェクト数：120 点 (デジカメ de!! ムービーシアター 6Wedding：120 点) 最大登録可能 BGM：制限なし 最大登録可能写真：制限なし 最大登録可能ビデオ：制限なし
	編集ツール	画像切り抜きツール
動画出力		【出力設定】 用途から選択： DVD を作成、iPhone/iPad で再生、Android スマートフォン・タブレットで再生、パソコンで再生、アップロード用 (YouTube/Facebook)、ハイビジョン (ブルーレイ) ファイル形式から選択： MPEG-1、MPEG-2、MPEG-4、WMV、AVI、m2ts

第7章

よくあるご質問

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」によく寄せられる質問集や用語解説です。

トラブル編

P.68

インストール・起動	P.68
作成・編集	P.68
保存	P.69
動画出力・DVD作成	P.69

操作編

P.71

インストール	P.71
再インストール	P.71
かんたん編集	P.71
こだわり編集	P.72
作成・編集	P.74
保存	P.75
動画出力・DVD作成	P.76
その他	P.77



その他のご質問、データ移行、イラブルについて詳しくは

筆まめネットのサポート・Q&Aをご参照ください ⇒ <http://fudemame.net/>

索引

P.78

用語解説

P.80

<インストール・起動>

症状 アクティベーションキーが入力できない。

対処 アクティベーションキーが合っているかご確認ください。アクティベーションキーは、パッケージ内にある「ユーザ登録カード」に記載されています。半角英数字 20 桁です。

症状 「Power2Go 8 HE」がインストールされない。

対処 ムービーシアターのインストール時に「Power2Go 8 HE」がインストールされなかった可能性があります。「Power2Go 8 HE」を再度インストールします。

Windows 10/8.1/8 の場合

① すべてのアプリを表示します。

Windows 10: Windows のスタートをクリックし、**すべてのアプリ**をクリック。

Windows 8.1: Windows のスタート画面左下の  をクリック。

Windows 8: Windows のスタート画面で右クリックし、右下に表示されるすべてのアプリをクリック。

② **デジカメ de!! ムービーシアター 6 - デジカメ de!! ムービーシアター 6** フォルダアイコン (黄色のアイコン) をクリックします。

③ **Power2Go のインストール** をダブルクリックします。

④ 画面に沿って Power2Go 8 HE をインストールします。

Windows 7/Vista の場合

① Windows の**スタート**をクリックします。

② **すべてのプログラム - デジカメ de!! ムービーシアター 6 - Power2Go のインストール** をクリックします。

③ 画面に沿って Power2Go 8 HE をインストールします。

症状 「デジカメ de!! ムービーシアター 6」が起動しない。

対処 下記をお試しください。

① 「デジカメ de!! ムービーシアター 6」をアンインストールします。
⇒ P.65 「6-3 ムービーシアターのアンインストール (削除)」をご参照ください。

② パソコンを再起動します。

③ 「デジカメ de!! ムービーシアター 6」をインストールします。
⇒ P.6 「1-1 デジカメ de!! ムービーシアター 6 をインストールする」をご参照ください。

<作成・編集>

症状 プレビューの画質が粗く、プレビューがコマ落ちしてしまう。

回答 本製品におけるプレビューは、簡易再生のために画質を低くして再生しています。また、パソコンの性能によっては、滑らかに再生できない場合があります。

動画ファイルや DVD 等、出力機能を使用して作成した動画は、パソコンの性能によらず、高画質で滑らかな映像をお楽しみいただけます。

症状 エフェクトブロックの背景を変更したのに、背景が変わらない。

対処 一部のエフェクトで、背景が変更されない種類があります。また、前景として表示される図形の色は変更できません。

症状 BGM として、MP3 ファイルを指定したが音が出ない。

対処 一部フリーソフト等で作成した MP3 ファイルで、問題が発生する場合があります。その場合は、他のツールで作成し直すか、WMA 形式などの形式に変換して再度お試しください。

症状 動画ファイルが取込めない、読み込めない形式と表示される。

対処 対応している動画形式は下記のとおりです。

3GPP※1、**3GPP2**※1、**MP4**※1、**MOV**※1、**MPG**※2、**WMV**、**AVI**※2、**AVCHD (m2ts、mts)**

※1：QuickTime7以降がインストールされている必要があります。

※2：OSやお客様の環境によって取り込みができない場合があります。

対応している動画形式なのに読み込めない場合は、別の形式に変換してお試しください。

症状 16：9で作成して背景に画像を設定すると両端に黒帯がつく。

対処 [エフェクトの設定]で、以下のように設定します。

- ① 背景を入れたエフェクトブロックを選択し、**ブロック設定**をクリックします。
- ② [エフェクトの設定]ダイアログが表示されるので、**背景タブ**をクリックします。
- ③ 画像を指定の下にある画面に余白ができないように**拡大する**にチェックマークを付けます。すべてのエフェクトを同じ設定にしたい場合には、**全てのエフェクトブロックに適用**をクリックすると一括で設定できます。

症状 写真を取り込むと、駐車禁止のようなマークが表示される。

対処 エフェクトの設定値よりも写真の枚数が多いため、表示されます。新規エフェクトブロックに写真を移動してください。

- ① 駐車禁止のようなマークが表示されている(写真の枚数が多い)エフェクトブロックの写真リストを表示します。
- ② クリップボードに、写真をドラッグ&ドロップして枚数を調整します。
- ③ 新規エフェクトブロックを挿入します。スペースがない場合は、スペースを空けてから、エフェクトを追加してください。
- ④ クリップボードの写真を、新規に挿入したエフェクトブロックにドラッグ&ドロップします。

<保存>

症状 フォトムービーが保存できない。

対処 下記をお試しください。

- ① 保存できているところまでを**バックアップ**します。
⇒P.61「5-3 フォトムービーをバックアップする」をご参照ください。
- ② フォトムービーの保存先と作業フォルダを新規に作り直します。
メニューバーの**フォトムービー環境設定**をクリックします。
フォトムービー保存先フォルダの設定と作業フォルダの設定それぞれの**参照**をクリックして、フォルダを作成します。作成するフォルダ名は、アルファベットのみのフォルダ名にしてください。
- ③ バックアップしたフォトムービーを取込みます。
⇒P.62「5-4 フォトムービーを取込む」をご参照ください。
- ④ 上記を行ってから再度フォトムービーを編集し、保存してください。

<動画出力・DVD作成>

症状 「Power2Go 8 HE」が正常に動作しない。

対処 「Power2Go 8 HE」を再インストールしてください。

- ① 「Power2Go 8 HE」をアンインストールします。
⇒P.65 手順2のメモをご参照ください。
- ② 「Power2Go 8 HE」をインストールします。
⇒P.68「「Power2Go 8 HE」がインストールされない。」の対処をご参照ください。

症状 書き込み途中で止まってしまう、エンコードエラーが表示される。

対処 Power2Go 8 HEの[最終出力]ダイアログで画面左下の**ハードウェアビデオエンコーダを有効にする**のチェックを外して、書き込みをします。

症状 DVD へ書き込みできない。
「書き込みができませんでした。
eEB130581」エラーが表示され
る。

対処 光学ドライブの動作不良や組み合わせているメディアとの相性などによりエラーが発生している可能性があります。下記の【1】および【2】をお試しください。

【1】低速で書き込みを実行します

書き込み速度が初期設定では最高速度に設定されていますので、低速を選択してから書き込みを行います。

- ① ムービーシアターで出力すると「Power2Go 8 HE」が起動します。「Power2Go 8 HE」で必要な設定を行い、**書き込み**をクリックします。
- ② [最終出力] ダイアログで、画面右上の**ドライブの設定**をクリックします。
- ③ [書き込み設定] ダイアログが表示されます。**記録速度**を**4.0**に変更し、**OK**をクリックします。
- ④ 書き込みを開始します。
エラーが表示されてしまう場合は、下記の【2】をご確認ください。

【2】DVD ビデオ形式に対応させてから書き込み を実行します

- ① 「Power2Go 8 HE」画面で**書き込み**をクリックします。
- ② [最終出力] ダイアログで、**ディスクに書き込む**のチェックを外し、**フォルダーの作成**にチェックを付けます。
- ③ 書き込みを開始します。

**同様のエラーが表示されてしまう場合は、続けて
下記の操作をお試しください。**

- ④ [最終出力] ダイアログ右上の【×】をクリックし、ダイアログを閉じます。
- ⑤ 「Power2Go 8 HE」初期画面が表示されます。**データディスク**をクリックし、**DVD**をクリックします。
- ⑥ **フォルダー一覧**から、上記手順②で作成したファイルの保存先を選択します。（通常は「ドキュメント」の中の「My Video」フォルダです。）
VIDEO_TS フォルダと **AUDIO_TS** フォルダをクリックしたまま、画面下部の『ここにデータをドラッグ&ドロップするか〜』と記載されている枠内へドラッグします。

- ⑦『DVD ビデオ形式に対応させますか?』ダイアログが表示されるので、**はい**をクリックします。

- ⑧ **書き込み**をクリックします。

エラーが表示されてしまう場合は、書き込み速度を低速に変更し、再度お試しください。

症状 動画ファイルの出力サイズを1440 × 1080 や 1920 × 1080 などの高解像度に設定すると、PC で再生した際に音が途切れたり、動画が滑らかに再生できない。

対処 動画プレーヤーの性能により、大きな解像度のファイルの再生が追いつかない場合があります。その場合は、解像度を低くして出力してください。

症状 AVI ファイルで出力すると、動画が滑らかに再生できない。

対処 無圧縮の AVI ファイルの場合、ファイルサイズが大きすぎるために、ハードディスクからの読み込みが間に合わない場合があります。MPEG や WMV 形式などに出力して、再生してください。

症状 MPEG-4 対応機器で、作成した MP4 形式のファイルが再生できない。

対処 「デジカメ de!! ムービーシアター 6」で作成する MPEG-4 は、MP4 形式 (H.264 Main Profile、音声圧縮 AAC) です。機器によっては、この設定の MP4 形式が再生できない場合があります。機器別の対応については、お持ちのハードウェアのサポートサービスへお問い合わせください。

症状 動画出力中にエラーが発生します。

対処 出力サイズを高解像度に設定した場合、動画出力のために多くのメモリが必要です。OS の設定で仮想メモリを増やすことでエラーが発生しなくなる場合があります。仮想メモリの設定方法は、お使いの Windows のヘルプ等をご覧ください。

症状 「出力開始」してから動画ファイルの作成に時間がかかる。

回答 本製品では、高画質・高品質な動画を作成するため、フォトムービーの出力には時間がかかります。解像度が640×480ピクセルの場合、再生時間の4倍～8倍の時間がかかります。また、それ以上の解像度で出力する場合は、再生時間の10倍以上の時間がかかる場合があります。

操作編

<インストール>

Q インストール中に「アクティベーションキー」を入力したいが、どこに記載されているかわからない。

A パッケージ内にある「ユーザ登録カード」に記載されています。「アクティベーションキー」は、半角英数字20桁です。

Q 複数台のパソコンにインストールして使用できますか？

A できません。
2台以上でご利用になる場合は、製品の追加購入が必要です。

<再インストール>

Q パソコンをフォーマットする場合、再度インストールする時に「アクティベーションキー」は必要ですか？

A 必要です。
「ユーザ登録カード」は大切に保管してください。

<かんたん編集>

Q ストーリーボードの写真を撮影時刻で並べ替えたい。

A メニューバーの**かんたん編集**→**並べ替え**→**撮影時刻順**または**撮影時刻逆順**をクリックします。

Q テロップやタイトルを入れたい。

A 「かんたん編集」では、テロップ/タイトルなどの文字を挿入することはできません。
文字を挿入したい場合は、「かんたん編集」でフォトムービーを保存してから、「こだわり編集」で再編集してください。「こだわり編集」では、自由にタイトル/テロップ/エンドロールなどの文字を入れることができます。

Q 複数のBGMを挿入したい。

A 「かんたん編集」では、BGMは1曲しか設定できません。複数のBGMを組み合わせた作品を作りたい場合は、「かんたん編集」でフォトムービーを保存してから、「こだわり編集」で再編集してください。

Q 「かんたん編集」を行ったら、勝手に文字が挿入されました。この文字を変更することはできますか？

A 「かんたん編集」の一部の演出テンプレートでは、飾りとして自動的に文字が挿入されます。この文字を変更したり削除したい場合は、「かんたん編集」でフォトムービーを保存してから、「こだわり編集」で再編集してください。

Q 使用できる写真やビデオの数に制限はありますか？

A 「かんたん編集」では、1本のムービーにつき最大300枚の写真が使用できます。ビデオには、制限はありません。

Q 「かんたん編集」で、301枚以上の写真でフォトムービーを作成したい場合は？

A フォトムービーを複数に分割して作成し、1枚のDVDに収録して、DVDのタイトルを連続再生することで可能になります。

Q 作成できる作品の長さには上限がありますか？

A 「かんたん編集」で作成可能なフォトムービーの長さの上限は、60分です。

Q 複数のテンプレートを組み合わせることはできますか？

A 「かんたん編集」では、1種類だけテンプレートが使用できます。複数のテンプレートを組み合わせたい場合は、「こだわり編集」をお使いください。各テンプレートに含まれるエフェクトを自由に組み合わせることが可能です。

<こだわり編集>

Q テロップなどの文字の再生時間を変更するには？

A タイムライン上で、テキストブロックの端をマウスでドラッグして調整してください。
テキストブロックを右クリックして、表示されるメニューから**再生時間設定**を選択すると、数値で設定することができます。[テキスト設定] ダイアログでは変更できません。

Q エフェクトなしで写真を使用したい。

A こだわり編集で以下のように操作します。

- ① エフェクト一覧で、[シンプル] - [クロスフェード]を選択し、エフェクトトラックにドラッグ&ドロップします。
- ② 配置したエフェクトブロックを右クリックし、**設定**をクリックします。
- ③ **エフェクトの設定**で、[開始エフェクト：なし]にします。

Q 映像のエフェクトの種類を変更するには？

A エフェクト一覧から、エフェクトをドラッグし、変更したいエフェクトブロックの上でドロップします。種類を変更しても、使用している写真および再生時間は変更されません。
なお、写真の必要枚数が異なるエフェクトを選択した場合は、写真枚数を調整してください。

Q エフェクトブロックの間や、ムービーの先頭に空白時間を入れたい。

A エフェクトブロックの前、または後ろに空白時間を追加したいときは、エフェクトブロックを右クリックして、表示されるメニューから**空白時間設定** - **ブロックの前またはブロックの後**をクリックします。表示される[空白時間設定]ダイアログで**空白時間**を入力します。

Q エフェクトブロックの空白時間の背景を変更したい。

A **ムービー設定**をクリックすると、[フォトムービー設定] ダイアログが表示されます。**背景設定**をクリックすると、エフェクトブロック間の空白時間の背景色や背景画像を変更できます。

Q エフェクトブロックをまとめて移動させたい。

A タイムラインの**ブロックをまとめて移動**をクリックした状態でエフェクトブロックをドラッグすると、ドラッグしているブロックより後ろにあるエフェクトブロックとテキストブロック、デコレーションブロックをまとめて移動します。エフェクトブロックの終了点をドラッグしても同様です。
ブロックを一つずつ移動するには、**一つずつ移動**をクリックします。

Q エフェクトブロック内の写真の順番を変更したい。

A エフェクトブロックに表示されている写真をクリックし、エフェクトブロックの写真リストを表示します。表示されたリスト内で、写真をドラッグ&ドロップすると、写真を並べ替えることができます。

Q 注目エリアの設定や写真の切り取りなどをしたい。

A エフェクトブロックに表示されている写真部分をクリックすると、エフェクトブロックの写真リストを表示します。表示されたリスト内で、写真をダブルクリックするか、写真を選択してから**写真設定**をクリックすると[写真設定] ダイアログが表示され、写真の各種設定を行うことができます。

Q BGM を再生している途中に効果音やナレーションを入れることはできますか？

A できます。
BGM とは別に、効果音トラックに再生したい音声ファイルを設定します。

Q 複数の BGM を挿入したい。

A タイムラインの BGM トラックの空白上に、別の楽曲を挿入することで設定できます。空白がない場合は、すでに挿入済みの BGM の再生時間を短くしてから、空白を空けてください。

Q ビデオと BGM との音量を調整することはできますか？

A できます。
エフェクトトラックのビデオブロックをダブルクリックし、表示された[ビデオ設定] ダイアログの**音声比率設定**で音量のバランスを調整します。

Q タイムラインの表示倍率を変えたい。

A タイムラインの表示倍率は、以下のいずれかの方法で変更できます。

- ・タイムラインのスケール(目盛り)が表示されている部分をマウスでドラッグする。(右側にドラッグすると拡大、左側にドラッグすると縮小)
- ・メニューバーの**表示-タイムライン倍率-拡大**または**縮小**をクリックします。

Q フォトムービーの始まりを徐々に浮き出るように表示したい。

A 先頭のエフェクトブロックの[エフェクトの設定]ダイアログを表示し、**開始・終了**パネルの**開始**のエフェクトを**フェード**に設定することで、動画の始まりを変更できます。その他、さまざまなエフェクトをエフェクトブロックの先頭に設定できます。

Q フォトムービーの終わりを徐々に消えるように表示したい。

A 末尾のエフェクトブロックの[エフェクトの設定]ダイアログを表示し、**開始・終了**パネルの**終了**のエフェクトを**フェード**に設定することで、動画の終わりを変更できます。その他、さまざまなエフェクトをエフェクトブロックの末尾に設定できます。

Q 「デジカメ de!! ムービーシアター」の Ver.1 で作成したフォトムービーを「こだわり編集」で再編集できますか？

A できます。
ただし、Ver.6 では自動演出処理を強化したため、再編集の際に Ver.1 とは一部エフェクトが入れ替わる場合があります。なお、Ver.1 で作成したフォトムービーを再編集する場合は、自動的にコピーを作成してから、コピーしたフォトムービーを編集します。

Q 製品収録の完成サンプルフォトムービーを表示したい。

A 手順は以下のとおりです。
① ツールボタンバーの**一覧**をクリックし、フォトムービー一覧画面を表示します。
② 画面左下にあるツールボタンバーの**完成サンプル**をクリックします。
製品収録の完成サンプルフォトムービーが一覧で表示されます。

Q 製品収録の完成サンプルフォトムービーを「こだわり編集」で再編集できますか？

A できます。
完成サンプルは、「こだわり編集」で編集されています。完成サンプルをベースに、写真・ビデオ・テキスト・サウンドを入れ替えてカスタマイズすることができます。
上記の「製品収録の完成サンプルフォトムービーを表示したい」を参考にフォトムービー一覧を表示し、以下の操作を行います。
① フォトムービー一覧から、編集したいフォトムービーを選択します。
② ムービー操作パネルの**こだわり編集**をクリックします。
選択したフォトムービーが、「こだわり編集」画面に表示されます。
③ フォトムービーを編集します。

<作成・編集>

Q フォトムービーの BGM を自分の好きな音楽に変更したい。

A フォトムービーの BGM を変更する場合、「かんたん編集」では、**BGM 設定**をクリックします。「こだわり編集」では、BGM ブロックを選択して**ブロック設定**をクリックします。
[BGM・効果音] ダイアログで、**曲名**パネルの**ファイル選択**を選択し、**参照**をクリックして、お持ちの音楽ファイルを指定します。対応している音楽ファイルは、WAV、MP3、WMA、W4A 形式のファイルです。BGM を再生して確認したり、フェードイン、フェードアウトなどを設定することもできます。

Q 写真の向きを変更したい。

A 写真を選択して、**写真設定**をクリックします。[写真設定] ダイアログの**回転**パネルで、写真を回転させる角度を指定します。

Q 写真の一部だけを切り取って使用したい。

A 写真を選択して、**写真設定**をクリックします。[写真設定] ダイアログの**切り取り**パネルで、写真を切り取る範囲を指定します。

Q フォトムービーの演出効果で、写真の人物が分割されて表示されたり、被写体とは関係ないところが注目されたりしてしまう。

A 写真内の重要な被写体が演出効果の中心になるように、写真の注目エリアを設定することができます。
写真を選択して、**写真設定**をクリックします。[写真設定] ダイアログの**注目エリア**パネルで、写真の人物など注目させたい範囲を矩形で指定します。ただし、選択した演出や指定範囲によっては、指定した範囲が切れてしまう場合があります。

Q 作品をモノトーンやセピア調にすることはできますか？

A 写真を選択して、**写真設定**をクリックします。[写真設定] ダイアログの**エフェクト**パネルで、**モノトーン / オールドフィルム風 / ソフトフォーカス / キャnpas素材**の設定ができます。1枚1枚の加工はもちろん、同じ加工をすべての写真に一括で反映することもできます。

Q フォトムービーが3分ちょうどで再生できるように設定したい。

A フォトムービーの時間を設定するには、**ムービー設定**をクリックします。[フォトムービー設定] ダイアログの**再生時間**パネルで、フォトムービーの再生時間を指定します。「かんたん編集」では、BGMの長さに合わせてフォトムービーの再生時間を設定することができます。ただし、写真の枚数と比較して極端に短い時間や、長い時間は設定できません。その場合は、写真の枚数を調整してから時間を設定し直してください。

Q フォトムービーの背景の色を変更したい。

A **ムービー設定**をクリックして、表示される[フォトムービー設定] ダイアログの**背景設定**パネルで設定できます。
ダイアログの操作方法は、ヘルプをご覧ください。

Q フォトムービーの背景に画像を表示したい。

A **ムービー設定**をクリックして、表示される[フォトムービー設定] ダイアログの**背景設定**パネルで設定できます。
ダイアログの操作方法は、ヘルプをご覧ください。

Q 作成済みのフォトムービーの演出や写真を変更したい。

A [フォトムービー一覧] 画面で、変更したいフォトムービーを選択し、**かんたん編集**または**こだわり編集**をクリックします。写真や演出が設定された状態で編集画面が表示されます。演出や使用する写真を変更して、**完了**をクリックします。

Q 先頭画像以外をフォトムービーの表紙にしたい。

A プレビュー画面でフォトムービーを再生し、表紙にしたい画像が表示されたら**表紙画像に設定**をクリックします。
⇒ P.17「プレビュー操作ボタン」をご参照ください。

Q フォトムービーの複製を作成するには？

A [フォトムービー一覧] 画面で、複製したいフォトムービーを選択し、メニューバーの**フォトムービー複製**をクリックします。[フォトムービー保存] ダイアログが表示されるので、新しい名前を入力して**OK**をクリックします。フォトムービーが複製され、フォトムービー一覧に追加されます。

<保存>

Q フォトムービーの名前を変えるには？

A [フォトムービー一覧] 画面で、変更したいフォトムービーを選択し、メニューバーの**フォトムービー名前を変更**をクリックします。[フォトムービー保存] ダイアログが表示されるので、新しい名前を入力して**OK**をクリックします。

Q フォトムービーの保存フォルダを変更したい。

A [環境設定] ダイアログで変更できます。

- ① メニューバーの**フォトムービー環境設定**をクリックして、[環境設定] ダイアログを表示します。
- ② **フォトムービー保存フォルダの設定の参照**をクリックして、フォルダを設定します。

なお、フォトムービーの保存フォルダを変更すると、変更前のフォルダに記録したフォトムービーが表示されなくなります。変更前のフォルダのフォトムービーを新しく設定した保存フォルダに移動する場合は、次の手順で操作してください。

- ① 上記の方法でフォトムービー保存フォルダを変更します。
- ② ツールボタンバーの**取込み**をクリックして、[フォトムービー取込み] ダイアログを表示します。
- ③ **取込みの方法**で**指定フォルダから取込み**をクリックします。
- ④ **参照**をクリックして、以前のフォトムービー保存フォルダを指定します。
- ⑤ **フォトムービー一覧**に表示されたフォトムービーから取り込みたいフォトムービーを選択し、**実行**をクリックします。

注意 既存フォトムービーファイルについて

フォトムービー保存フォルダを変更しても、変更前のフォルダに保存されたフォトムービーファイルは消去されません。不要な場合はエクスプローラなどで消去してください。

Q DVD 作成時の作業用フォルダを設定したい。

A [環境設定] ダイアログで変更できます。

- ① メニューバーの**フォトムービー環境設定**をクリックして、[環境設定] ダイアログを表示します。
- ② **作業フォルダの設定の参照**をクリックして、フォルダを設定します。

なお、DVD 作成用の作業フォルダには、空き容量が5GB以上あるハードディスクドライブ内のフォルダを指定してください。

Q 「デジカメ de!! ムービーシアター」の Ver.3 で作成した DVD-Video に記録されているフォトムービーを「デジカメ de!! ムービーシアター 6」に取込みたい。

A [フォトムービー一覧] 画面で、以下のように操作します。

- ① ツールボタンバーの**取込み**をクリックして、[フォトムービー取込み] ダイアログを表示します。
- ② DVD をセットし、**取込みの方法**で**ディスクから取込み**をクリックします。
- ③ **ドライブの選択**で DVD がセットされているドライブを選択して、**読み込み**をクリックします。
- ④ **フォトムービー一覧**に表示されたフォトムービーから取り込みたいフォトムービーを選択し、**実行**をクリックします。

ただし、フォトムービーを取り込むことができるのは、DVD を作成するときに [出力設定] ダイアログの**動画で使用した写真などの素材**で **DVD に記録する**にチェックマークを付けて書き込みを行った場合だけです。

<動画出力・DVD 作成>

Q 対応しているメディアは何ですか？

A 「Power2Go 8 HE」をインストールすると、以下の形式で、各種メディアに書き込みができます。

形 式	メディア
DVD-Video	DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW

Q フォトムービーを動画ファイルとして保存したい。

A [出力設定] ダイアログで設定できます。ファイル形式から選択で **MPEG-1**、**MPEG-2**、**MPEG-4**、**WMV**、**AVI**、**m2ts** のいずれかを選択します。
⇒ P.53「手順 3 出力形式を選択する」をご参照ください。

Q ブルーレイディスク (BD) へ書き込みできますか？

A 書き込みに必要な環境があれば、以下の手順で書き込みます。

書き出しに必要な環境

- [1] ブルーレイ対応のオーサリングツールを別途インストールされているパソコン環境
※オーサリングツールで取り込める画像形式に、[WMV]、[MPEG-2]、[m2ts] が必要です。
- [2] ディスクドライブがブルーレイへの書き込みに対応しているパソコン環境

書き出し手順

- ① P.52「4-1 フォトムービーを動画ファイルに出力(変換)する」を参照し、手順 2 まで操作します。
- ② [出力設定] 画面で、**ハイビジョン(ブルーレイ)**を選択します。
- ③ 次に表示される画面で下記設定をし、**出力開始**をクリックします。
 - ・出力サイズ… [16 : 9] ワイド出力
 - ・解像度 [高さ] … [1080] ※1 ※2
 - ・TV 用の補正…チェックがついている場合
チェックを外す
 - ・動画フレームレート (fps) … [29.97]
 - ・音声サンプリングレート… [48]
 - ・画質設定… [標準設定] にチェックをつける

※1 動画の出力時間が非常にかかります。パソコンのメモリを大量に使用するため、できるだけ他のアプリケーションを一緒に動作させないでください。

※2 メモリが不足すると、動画出力中にエラーが発生する場合があります。仮想メモリのサイズを増やしてください。(仮想メモリの設定方法は、[スタート]メニューの [ヘルプとサポート] (またはヘルプ) を選択し [仮想メモリ] で検索してください)
- ④ 完了すると [動画出力完了] 画面が表示されるので、**OK**をクリックします。
- ⑤ 出力した動画データを、インストールされているブルーレイ対応オーサリングツールで読み込み、オーサリングツールの手順に沿ってブルーレイディスクへ書き込んでください。

<その他>

Q 本製品で作成した作品を業務用途に利用してもいいですか？

A 本製品で作成した成果物は、個人用途での利用に限ります。詳しくは、使用許諾契約書をご参照ください。

使用許諾契約書の開き方
⇒巻末「使用許諾契約書について」

Q 作成した作品を個人のホームページや Facebook、YouTube に掲載してもいいですか？

A 本製品に含まれる楽曲データを含む作品は、個人用途においてホームページなどへ作品を公開することができます。

なお、MP3 や WMA などの音楽ファイルを BGM として使用する際には、著作権法上、その権利者に無断で使用できませんのでご注意ください。

索引

数字

4:3 標準	17, 63
16:9 ワイド	17, 63

A

AVI	4, 11, 66, 69, 70, 76
-----	-----------------------

B

BGM	66, 68, 71, 73, 74
試聴	15, 46, 47
BGM・効果音設定 (こだわり編集)	23, 30, 46, 48, 49
曲名	46, 48, 49
再生位置	49
フェード	49
BGM 設定 (かんたん編集)	13, 15, 17, 18, 19
繰り返し	19
再生位置	19
フェード	19
BGM 挿入	48
BGM トラック	23, 46
BGM ブロック	23, 46, 48, 49

D

DVD-Video	4, 54, 76
DVD の作成	51

M

m2ts	4, 11, 66, 69, 76
MPEG-1	4, 66, 76
MPEG-2	4, 66, 76, 77
MPEG-4	4, 66, 70, 76

P

Power2Go 8 HE	7, 51, 54, 65, 68, 69, 70, 76
---------------	-------------------------------

Q

QuickTime	4, 8
-----------	------

W

WMV	4, 11, 66, 69, 70, 76, 77
-----	---------------------------

あ

明るさ	18, 29, 30, 66
アンインストール	65

い

一覧へ戻る	13, 22
色の設定	36
イラスト	22, 23, 41, 42, 43
インストール	6, 68, 71

え

エフェクト	18, 23, 24, 29, 30, 35
お気に入り	25

時間	32, 33, 35
エフェクター一覧	22
エフェクトトラック	23, 24, 25, 30
エフェクトの設定	35
エフェクト	35
開始・終了	35
背景	35
エフェクトブロック	23, 24, 32, 33, 34, 35, 36, 68, 73
演出の選択	16
演出設定画面	16
演出タイプ	16, 24, 37
演出テンプレート一覧	16

お

オールドフィルム	18, 29, 30, 75
お気に入り	25
音声比率設定 (音量バランス)	18, 30, 73
音量設定	23, 47

か

回転	13, 18, 29
影	39, 41, 43, 45
カレントマーカー	31
完成サンプル	10, 58, 60, 74
かんたん編集	10, 11, 60, 71
完了	20, 22, 50

き

起動	9, 43, 54, 68
切り取り	13, 18, 29
切り抜き	43

く

空白時間削除	34
空白時間設定	34, 72
クリップボード	28

こ

効果音トラック	23, 47
効果音ブロック	23, 47, 48
効果時間	38, 40
こだわり編集	10, 21, 60, 72
コントラスト	18, 29, 30

さ

再生位置	13, 17, 18, 23, 30, 31, 33, 49
再生時間	13, 19, 23, 32, 33, 41, 49, 72
再編集	10, 58, 60, 74
サウンド	19, 46
削除	13, 14, 22, 25, 27, 34, 38, 41, 46, 47, 60, 65
整理	14, 25

し

試聴	15, 46, 47
写真	
入れ替え	15, 27

削除	14, 27
選択	14, 26
追加	14, 28
並べ替え	15, 17, 27, 71, 73
配置	24, 26
写真設定	13, 18, 29
エフェクト	18, 29
回転	18, 29, 74
切り取り	18, 29, 74
注目エリア	18, 29, 73, 74
写真リスト	27, 28
収録素材	41, 43
出力	4, 10, 52, 69, 76
出力設定	53

す

スケール	23, 31, 32
ストーリーボード	13, 14, 71

せ

セピア	18, 29, 30, 75
-----	----------------

た

タイトル	37, 39, 71
タイトルバー	10
タイトルロゴ	39
タイムライン	22, 23, 73

ち

注目エリア	18, 29, 73
-------	------------

つ

ツールボタンバー	10
----------	----

て

テキスト	37
テキストトラック	23, 37
テキストブロック	23, 37, 40
デコレーション	41, 42
デコレーショントラック	23, 41
デコレーションブロック	23, 41, 42
テロップ	71, 72

と

動画作成リスト	52
動画出力	53, 54, 66, 69, 76
動画編集	66
トランジション	36
取込み	10, 58, 62, 76

な

並べ替え	15, 17, 27, 71, 73
------	--------------------

は

背景設定	19, 49, 75
バックアップ	10, 58, 61

ひ

ビデオ	13, 14, 17, 18, 30, 31
並べ替え	15, 17
配置	14, 30
ビデオ設定	13, 18, 30
エフェクト	18, 30
音声比率設定	18, 30
開始・終了	18, 30
一つずつ移動	32, 33
表紙画像に設定	17, 75

ふ

ファイル一覧	13, 14, 15, 22
ファイル形式	41, 53
フォトムービー	
削除	60
仕上げ	17, 49
出力	52, 69, 76
情報	59
取込み	10, 58, 62, 76, 70
名前の変更	75
バックアップ	10, 58, 61
複製	75
保存	10, 20, 50, 58, 61, 69, 75
フォトムービー一覧	10, 58, 52, 56
フォトムービー設定	13, 19, 23, 49
再生時間	19, 49
背景設定	19, 49
ロゴ	19, 49
ふち	39, 41, 43, 45
不要写真をドロップ	13, 14
不要パーツをドロップ	22, 25, 27, 38, 41, 46, 47
プレビュー	10, 17, 22, 31, 58, 68
ブロックの重ね合わせ	40, 42, 48
ブロック設定	23, 35, 40, 49
ブロックをまとめて移動	32, 33, 73

ほ

保存	10, 20, 43, 45, 50, 56, 58, 61, 69, 75
----	--

む

ムービー切り替え	59
ムービー情報	53
ムービー設定	13, 19, 23, 49
ムービー操作パネル	10, 58, 59

め

メニューバー	10
--------	----

も

モノクロ	18, 29, 30
モノトーン	75

ゆ

ユーザフォルダ	10, 58
---------	--------

ろ

ロゴ	19, 39, 49
----	------------

***.m4a 形式**

音声ファイル形式の1つです。

AAC (Advanced Audio Coding) 規格で圧縮された音声ファイルで、Apple 社の音楽再生ソフト「iTunes」などで再生できます。

***.mp3 形式**

MPEG で規程されている音声圧縮に関する規格です。オーディオ CD 並みの高音質を保持したまま、データを約 1/11 ~ 1/12 に圧縮することができます。

***.mp4 形式**

MPEG-4 形式 (ISO 準拠) の動画ファイルです。

***.wav 形式**

Windows で標準的な音声ファイルのフォーマットです。

***.wma 形式**

音声ファイル形式の一つです。

WMA とは、Windows Media Audio の略で、マイクロソフト社が開発した音声ファイルの圧縮方式です。Windows Media Player で再生することが可能です。また、Windows Media Player を使用することにより、音楽 CD から WMA 形式の音声ファイルを作成することが可能です。

AVI

Windows で音声付きの動画を扱うためのフォーマットです。

BD (Blu-ray Disc、ブルーレイディスク)

DVD の後継となる光ディスクです。DVD の5倍以上の記録容量です。

BGM トラック

BGM ブロックを追加して、演奏する長さやタイミングを調整します。

BGM ブロック

BGM を1曲ごとに再生する単位です。

DVD-R/DVD+R

データを1度だけ書きこみ可能な追記型 DVD のことです。

DVD-RW/DVD+RW

データの書き換えが可能な DVD の一つです。主に映像や音声のデータ (AV データ) の録画・録音用に使用されます。

DVD-Video

映画などの映像 (音声を含む) 記録用の規格です。既存の VHS やレーザーディスクなどよりもはるかに高画質・高音質での再生が可能です。市販の DVD プレーヤーを使うとパソコンなしで映像を再生できます。

m2ts

動画ファイル形式の一つです。

ハイビジョン映像を記録するための形式です。

MPEG-1

動画ファイル形式の一つです。

MPEG-2

動画ファイル形式の一つです。

DVD-Video の動画形式として使用されます。一般的に

MPEG-1 よりも高画質・高音質ですが、時間あたりのファイルサイズが大きくなります。

MPEG-4

動画ファイル形式の一つです。

主にポータブルビデオプレーヤーの再生用や、インターネットでの動画配信用に使用されます。

WMV

動画ファイル形式の一つです。

WMV とは、Windows Media Video の略で、WMV 形式とはマイクロソフト社が開発した動画ファイルの圧縮方式です。Windows Media Player で再生することが可能です。

エフェクト

写真や文字にける演出効果です。

エフェクトブロック

写真の演出効果の単位です。

エフェクトトラック

配置したエフェクトブロックに写真を挿入したり、ビデオを配置します。フォトムービーの映像部分の長さやタイミングを調整します。

効果音トラック

効果音ブロックを追加して、再生する長さやタイミングを調整します。

効果音ブロック

効果音を1点ごとに再生する単位です。

タイムライン

エフェクト (演出効果)、テキスト (文字情報)、イラストや切り抜いた写真、サウンドの4つの要素を、どのような順番でどのくらい再生されるかを、時間軸上に並べて編集します。

テキストトラック

テキストブロックを追加して、文字を表示するタイミングを調整します。

テキストブロック

文字の演出効果の単位です。

デコレーショントラック

デコレーションブロックを追加して、イラストや切り抜いた写真を表示するタイミングを調整します。

デコレーションブロック

イラストや切り抜いた写真を1点ごとに表示する単位です。

トランジション

シーンとシーンの切り替わりを演出する効果をいいます。

フォトムービー

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」で作成した動画のことです。

より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。空間に余裕のある文字で視認性・可読性に優れており、誤読を防ぐシンプルな形状で読みやすさと高いデザイン性を備えています。見えにくい条件下での検証を繰り返すことで、視力や環境に左右されことなく幅広い年齢の方にとって認識しやすいよう設計されています。

使用許諾契約書について

本製品をダウンロード若しくはインストールし、又は本製品を使用する前に、本契約を必ずお読みください。

〈使用許諾契約書[PDF]の開き方〉

Windows 10/8.1/8 の場合

1. すべてのアプリを表示します。

Windows 10： Windowsの**スタート**をクリックし、**すべてのアプリ**をクリック。

Windows 8.1： Windowsのスタート画面左下の**⓪**をクリック。

Windows 8： Windowsのスタート画面で右クリックし、右下に表示される**すべてのアプリ**をクリック。

2. **デジカメ de!! ムービーシアター 6ーデジカメ de!! ムービーシアター 6**フォルダアイコンをクリック。

3. **使用許諾契約書 [PDF]** をダブルクリック。

Windows 7/Vistaの場合

1. Windowsの**スタート**をクリック。

2. **すべてのプログラムーデジカメ de!! ムービーシアター 6ー使用許諾契約書 [PDF]** をクリック。

■商標

Copyright 2016 FUDEMAME CO.,LTD.

- ・「デジカメde!!」「デジカメde!!ムービーシアター」は、株式会社筆まめの登録商標です。
- ・TrueTypeフォント「AR～」は、ARPHIC TECHNOLOGY社製です。
- ・TrueTypeフォント「JTC」、「JTCウイン」シリーズ、「S明朝」シリーズ、「NIS-POP文字」、「曲水B」はエヌアイシィ株式会社の商標及び、登録商標です。
- ・TrueTypeフォント「TA～」は、スキルインフォメーション株式会社製です。
- ・TrueTypeフォント「Uni～」は、株式会社ユービック社製です。
- ・Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- ・Microsoft®,Windows®,Windows Vista® は、米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・QuickTimeおよびQuickTimeロゴはライセンスに基づいて使用される商標です。
- ・QuickTimeは米国及びその他の国々で登録された商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジカメ de!! ムービーシアター 6 操作ガイド

* 2016年2月 初版発行

* 発行所 **株式会社 筆まめ**

〒108-0014 東京都港区芝 4-5-10

インフォメーションセンター

電話 0570-666-226

Copyright 2016 FUDEMAME CO., LTD.

- ① 乱丁・落丁はご面倒ですが当社インフォメーションセンター宛にご連絡ください。
- ② 本マニュアルに記載された内容は予告なく変更されることがあります。
- ③ 本マニュアルに掲載した画面表示・説明図などは、実際のものとは一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- ④ 本ソフトウェアならびに本マニュアルの内容については、制作にあたり万全を期しておりますが、万一お気づきの点やご不明な点がありましたら、お手数ですが、ご一報くださいますようお願いいたします。
- ⑤ 本マニュアルは別売いたしません。



サポートのご案内

製品サポートおよび弊社からのサービス案内をご利用いただくには、ユーザ登録が必要です。
お早めにご登録いただきますようお願い致します。

ユーザ登録： http://ssl.fudemame.net/product_regist/

製品 Q&A で疑問を解決！

お客様からお問い合わせの多いご質問を掲載し、随時更新しております。
お問い合わせいただく前に、似たような質問がないかご確認ください。



サポートページでお使いの製品を選択し Q&A をご覧ください

<http://fudemame.net/support/>

インフォメーションセンター



“ 便利で手軽な ” メールでのお問い合わせ

「デジカメ de!! ムービーシアター 6」製品 Q&A のメールフォームより

お問い合わせください。営業時間内での迅速な回答を心がけております。

※メールサポートには「デジカメ de!! ムービーシアター 6」のユーザ登録（製品登録）が必要です。



電話・手紙でのお問い合わせ

TEL：0570-666-226

〒108-0014 東京都港区芝 4-5-10

月曜～土曜 10:00 ～ 17:00
(日曜・祝日を除く)

お電話でのお問い合わせが困難な場合は、手紙でご質問ください。